

圖書雜誌類

2008年度

講義計畫

桃山学院大学

講

義

計

画

科 目 名			
CBCC特講—HSKトレーニング			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	9月集中	2単位	陳 梅 隠

【講義概要・学習目標】

秋のHSK（漢語水平考試）受験に向けて文献講義と練習を行い、中国語文献読解能力のレベルアップを目指す。

【講義計画】

講義を中心に授業を進め、適宜、練習問題も行う。

【成績評価の方法】

最終日にテストを行い評価する。

【参考文献】

授業中に指定する。

科 目 名			
CBCC特講—応用中国語A			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期	2単位	神 道 美映子

【講義概要・学習目標】

初級程度の中国語を習得した学生を対象とする。中国語を学習するなら当然知っておきたい中国の代表的な作家の散文を読み、中国の生活習慣や中国人の考え方を理解する。教養あふれる中国語会話を楽しむためにも、是非一度は読み味わってみよう。

【講義計画】

- ・ 1～2回 氷心「桜花賛」
- ・ 3～5回 魯迅「藤井先生」
- ・ 6～7回 巴金「答井上靖先生」
- ・ 8～9回 茅盾「白楊礼賛」
- ・ 10～11回 許地山「落花生」
- ・ 12～14回 老舍「我的母親」

【成績評価の方法】

定期試験により評価するが、出席状況、小テスト、授業中の提出物を加味する。

【教科書】

郭春貴 現代中国著名作家散文選 白帝社

【参考文献】

適宜指示する。

科 目 名			
CBCCC特講－応用中国語B			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期	2単位	徐 羽 厚 ジョウ コウ コウ

【講義概要・学習目標】

日中関係は経済を中心にますます密接になり、人的な交流も増えてます。この中で、丁度中国3ヶ月留学終わってから帰って来た中国ビジネス専門の三年生に、更なる中級以上の中国語特講授業を開講するのは、学生たちの中国語能力向上させただけではなく、今まで学んだ中国語と留学の経験を生かして、中国の経済現状及び歴史、社会などを深く理解し、より流暢な会話能力ができた上、中国ビジネス専門を巡って、色々な話題ができるよう目標をしています。

【講義計画】

- 第一回：中華民国の成立
- 第二回：抗日戦争
- 第三回：新中国の成立
- 第四回：大躍進運動期
- 第五回：文化大革命
- 第六回：文革期の終焉
- 第七回：改革開放のスタート
- 第八回：天安門事件と南巡講話
- 第九回：朱熔基と三大改革
- 第十回：WTO加盟と胡温体制
- 第十一回：現代中国ウォッチング（その1）
- 第十二回：現代中国ウォッチング（その2）
- 第十三回：現代中国ウォッチング（その3）
- 第十四回：授業のまとめ

【成績評価の方法】

事前予習の有無、関係資料の調べ、授業中の様子などを平常点の元にし、期末テストの代わりに、レポートの提出を求める

【教科書】

三瀧正道 松田徹 現代中国の軌跡 金星堂

【参考文献】

辞書、中国近現代史についての参考資料、中国語新聞など

【備考】

事前の確認作業という予習が必要です。（単語、文章の背景、歴史事件と人物の詳細など）常に中国語の新聞、雑誌を読む習慣を身に付けることが大事です

科 目 名			
アジア経済論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期集中	4単位	唐 成 トウ セイ

【講義概要・学習目標】

本講義は①アジア経済を多角的に分析すること、②アジアの経済パフォーマンスの特徴を分析すること、③世界の中のアジアの実態を理解すること、を目的としている。具体的に、次の5つの分析視点から、すなわち、第1に、東アジアの著しい経済発展、第2に、ベトナムをはじめいくつかの国が計画経済から市場経済への移行経済、第3に、日本と東アジアの経済関係、第4に、アジア経済の課題（経済危機、環境問題、貧富格差など）、第5に、地域統合へ向けての動き、という内容を中心として、アジア諸国の経済発展の経緯及び新たな動向を解説し、これからのアジア経済の行方を考察する。

【講義計画】

- 第1回 インTRODククション
- 第2回 東アジアとは
- 第3回 アジアの工業化Ⅰ
- 第4回 アジアの工業化Ⅱ
- 第5回 NIEsの経済発展
- 第6回 韓国
- 第7回 ビデオ
- 第8回 台湾
- 第9回 ビデオ
- 第10回 香港
- 第11回 シンガポール
- 第12回 ASEANの経済発展
- 第13回 タイ
- 第14回 アジア通貨危機
- 第15回 インドネシア
- 第16回 ベトナム
- 第17回 ビデオ
- 第18回 インド
- 第19回 ビデオ
- 第20回 中国
- 第21回 ビデオ
- 第22回 BRICsとは
- 第23回 グループワーク報告
- 第24回 グループワーク報告
- 第25回 アジアの所得格差
- 第26回 アジアの環境問題
- 第27回 東アジアの地域統合
- 第28回 日本とアジアの経済関係
- 第29回 総括
- 第30回 期末テスト

【成績評価の方法】

出席状況（正式な欠席届は受理する）（40%）、講義内数回の課題提出などの平常点（20%）と持ち込み不可の期末テスト（40%）により評価する。登録したものの未履習の場合は「0点」となるので注意のこと。

【教科書】

毎回講義用プリントを配布する。テキストは特に指定しない。ただし、参考文献の中から1冊ほど読んでおくこと。

【参考文献】

北原淳・西沢信善『アジア経済論』ミネルヴァ書房、2004年。
原洋之介『現代アジア経済論』岩波テキストブックス、2002年。
渡辺利夫編『アジア経済読本』第3版 東洋経済新報社、2003年。

科 目 名			
アジア文化研究－イスラームの過去と現在			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期集中	4単位	今 澤 浩 二

【講義概要・学習目標】

現在、イスラーム教徒は14億人を超え、十数年後には世界人口の3分の1を占めるようになることとされる。イスラーム世界が現在の世界情勢に与える影響も大きくなっている。

本講では、まず、こうしたイスラーム世界がどのようにして興り発展してきたのかを、歴史を振り返りながら考える。次に、それをふまえて、現代のイスラーム情勢について考察を加える。

【講義計画】

序章 イスラームとはなにか

- 第1回 イスラームのキーワード (1)
- 第2回 イスラームのキーワード (2)
- 第3回 六信
- 第4回 五行
- 第5回 イスラーム法
- 第6回 ユダヤ教・キリスト教との比較

第1部 イスラーム世界の過去

- 第7回 イスラーム世界の成立
- 第8回 預言者ムハンマドの生涯
- 第9回 正統カリフ時代
- 第10回 ウマイヤ朝
- 第11回 シーア派の成立
- 第12回 アッバース朝
- 第13回 イスラーム世界の分裂 (1)
- 第14回 イスラーム世界の分裂 (2)
- 第15回 トルコ民族の登場
- 第16回 オスマン帝国の時代 (1)
- 第17回 オスマン帝国の時代 (2)
- 第18回 サファヴィー朝とムガル帝国
- 第19回 第1次世界大戦とイスラーム世界

第2部 イスラーム世界の現在

- 第20回 パレスチナ問題 (1)
- 第21回 パレスチナ問題 (2)
- 第22回 パレスチナ問題 (3)
- 第23回 パレスチナ問題 (4)
- 第24回 パレスチナ問題 (5)
- 第25回 イラク問題 (1)
- 第26回 イラク問題 (2)
- 第27回 イラク問題 (3)
- 第28回 イラク問題 (4)

- 第29回 まとめ
- 第30回 試験

【成績評価の方法】

出席点 (30%)、学期末試験 (70%)

※初回の授業で、講義内容や成績評価の方法などについて詳しく説明するので、必ず出席すること。

【参考文献】

授業中に随時、紹介する。

科 目 名			
アジア文化研究－インドネシアの開発と人口			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期集中	4単位	深 見 純 生

【講義概要・学習目標】

人口という観点から東南アジア、とくにインドネシアという地域の理解をめざす。

インドネシアの社会と文化を理解するための重要な鍵は、開発の歴史と人口に関わる諸問題である。人口がインドネシア理解の鍵になる理由は、インドネシアが世界第4位の2億2千万という大きな人口を持つこと、それが不均等に分布し、とくにジャワ島の農村に滞留したことにある。

東南アジアは、モンスーンアジアという世界人口分布の中心にあるにもかかわらず、小人口世界である。そのなかでジャワ島は巨大人口を持つという複雑な構造がある。その生態学的な背景と人口増加のプロセスを考えてみよう。最後に現在のインドネシアの人口問題の核心であるジャワ島農村の貧困問題の動向を検討してみよう。

なお、視覚的理解のために適宜ビデオを用いる。なおまた、受講生はインドネシアに関する初歩的な知識（あるいは強い関心）のあることが望ましい。

【講義計画】

第1章 アジアのなかの東南アジア

- 1. アジアのなかの東南アジア
- 2. アジアの大区分 (地理区分・自然環境区分)
- 3. アジアの文化圏 (東アジア・南アジア・西アジア)
- 4. 世界人口からみたアジアの位置
- 5. 世界のなかのモンスーンアジア
- 6. モンスーンアジアのなかの東南アジア

第2章 東南アジアの地域特性

- 7. 多様な東南アジア
- 8. 東南アジアを把握する方法
- 9. 東南アジアの地域特性11箇条
- 10. 生態 (自然環境と人間の交わり) からみた東南アジア
- 11. 歴史からみた東南アジア

第3章 小人口世界東南アジア

- 12. 世界人口の中の東南アジア
- 13. 小人口世界としての東南アジア
- 14. 東アジア・南アジアとの比較から
- 15. 小人口世界の諸相
- 16. 小人口世界のなかの過密
- 17. 人口からみたジャワの中心性

第4章 生態学的背景

- 18. 島の熱帯
- 19. 熱帯雨林の特徴と人間にとっての意味
- 20. 熱帯雨林多島海という生態系
- 21. 熱帯季節林平原という生態系
- 22. 熱帯季節林火山島という生態系

第5章 2000年センサスからみたインドネシア

- 23. 2000年国勢調査からみたインドネシア
- 24. インドネシアにおける人口分布の特徴
- 25. インドネシアにおける「民族」の問題
- 26. ふたたびジャワの中心性——過密農村の不思議
- 27. 2006年中部ジャワ自身の被害が大きかったわけ
- 28. 都市化の諸相

【成績評価の方法】

期末テストおよび時々的小レポートを総合して評価する。

【教科書】

特定の教科書は用いない。いわゆるノート講義であり、適宜資料を配付する。

【参考文献】

池端雪浦編『東南アジア史2 島嶼部』山川出版社 1999
 京都大学東南アジア研究センター編『事典東南アジア 風土・生態・環境』弘文堂 1997
 坪内良博『小人口世界の人口誌』京都大学学術出版会 1998
 その他、授業の中で示す。

科 目 名			
アジア文化研究－韓国・朝鮮文化			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期集中	4単位	青 野 正 明

【講義概要・学習目標】

近年、日本と韓国との交流が様々な分野で盛んになってきた。そのため、現代韓国に関心をもつ人たちが増えている。

そのような状況を踏まえて、この授業では現代韓国の理解に重点を置きながら、韓国・朝鮮文化一般を概説していく。具体的には、歴史・地理・宗教・言語・社会制度などの諸項目について、視覚資料の多い教科書を用いながら学ぶことになる。

知識として知ることが必要だが、異文化の特質を見いだし理解するための視座や学問的技術も併せて修得することを目指したい。

【講義計画】

歴史 地理 宗教 言語 社会制度 風俗 集落と住居 衣服料理と酒 美術 音楽 北朝鮮事情

また、在日コリアン、日韓の歴史教科書問題についても講義する予定である。

【成績評価の方法】

出席状況、受講態度、期末試験を総合的に評価する。

【教科書】

金両基監修 読んで旅する世界の歴史と文化・韓国 新潮社

【参考文献】

必要に応じて授業中に紹介する。また、プリント類も配布し、ビデオ・写真等も見ると予定。

科 目 名			
アジア文化研究－東アジア文化史を考える			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期集中	4単位	フィリップ・ビルリングズリー Philip. Billingsley

【講義概要・学習目標】

First of all, please note that the lectures will all be in ENGLISH! However, the English will be very easy to understand, so, even if you don't feel confident, why not give it a try? The topic will be "Reflections on the Modern Cultural History of East Asia".

What do we mean when we say "Asia"? Where does "Asia" start and where does it end? What is "East Asia": east of where? We tend to take geographical terms like these for granted without thinking deeply about their meaning, but in doing that we miss many important points. In this course I will try to think about the meaning of the term "Asia", in particular "East Asia", and discuss the cultural history of modern East Asia in easy-to-understand English. Unlike my Comparative Cultures (比較文化研究) course, I will not try to present any pathbreaking or unique points of view. The purpose of this course is to give a simple outline of modern East Asian history. Much of the content might be familiar to many students, but perhaps it will be the first time to hear that content in English. I hope that familiarity with the lectures' contents will make them easier for students to understand. Here are the details again in Japanese.

「アジア」とはそもそもなんだろう？どこで始まってどこで終わる？「東アジア」はどここの観点から「東」になる？われわれはこのような地理表現を抵抗なく受け入れ勝ちであるがこのコースではできるだけ優しい英語で「アジア」、特に「東アジア」について話をする。長年担当してきた比較文化研究の講義と違って、このアジア文化研究では草分け的な話より処方的な話になる。上に問いかけた「アジアとは何か？」について考えてから、中国を中心に発達してきた東アジアの世界の国々の文化史を簡単に紹介する。

なじみやすい内容なので受講生は不慣れの英語を媒体に聴くことへの抵抗を乗り越えられると期待している。聞き取りやすいようにありとあらゆる工夫をする。

【講義計画】

1. Introduction to the lectures: how to make them easier for yourselves, what you will have to do, etc. (Lectures 1~3)
 2. What is "Asia?" -- a brief definition of terms and summary of the scope of the course (Lectures 4~8)
 3. The Modern Cultural History of East Asia (1) : China (Lectures 9~14)
 4. The Modern Cultural History of East Asia (2) : "Greater China" - Overseas Chinese Communities of Southeast Asia (Lectures 15~19)
 5. The Modern Cultural History of East Asia (3) : Japan (Lectures 20~25)
 6. The Modern Cultural History of East Asia (4) : The Non-Chinese World - Vietnam, Mongolia, the Central Asian Borderlands, Tibet (Lectures 26~27)
 7. Summary (Lecture 28)
1. コース内容の説明、授業の受け方、宿題の説明、受講生の責任に関する話。(第1回~第3回)
 2. アジアとは何か？授業によく出てくる用語の説明、コースの範囲の説明など(第4回~第8回)
 3. 近代アジアの文化史1：中国(第9回~第14回)
 4. 近代アジアの文化史2：「拡大中国」－東南アジアに広がる華僑の世界(第15回~第19回)
 5. 近代アジアの文化史3：日本(第20回~第25回)
 6. 近代アジアの文化史4：「非中華」の世界－ベトナム、モンゴル、中国に隣接する中央アジアの諸国、チベット(第26回~第27回)
 7. 総括：(第28回)

【成績評価の方法】

As this class is also designed to improve students' English hearing ability, attendance at every class is expected. (Special consideration will be given to final-year students busy with job-hunting.) There will also be homework in which students are expected to summarize the lectures and describe their impressions, and a test at the end of the course.

英語のヒアリング能力を磨くための授業だから毎回出席が大前提。(しかし、就職活動で忙しい受講生に配慮を払う。) そのほかに宿題(講義内容の要約など)もあり、エッセイ中心の期末テストもある。

【参考文献】

特になし

【備考】

英語による授業です。

科 目 名			
アジア文化史			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期集中	4単位	原 山 煌

【講義概要・学習目標】

北アジア世界に興亡した騎馬遊牧民のありようを多角的に考察する。騎馬遊牧民の暮らしのあらし、騎馬や遊牧の起源、内陸アジアにおける騎馬遊牧民の歴史的展開、さらには、現在注目され始めている、自然に負荷を与えることが極めて少ない遊牧という生業の新しい意義など、私たちにとって、考えるべきテーマは多い。

【講義計画】

- 1) この授業のオリエンテーション
- 2) 世界の遊牧
- 3) 承前：中央ユーラシアにおける遊牧
- 4) 承前：多彩な遊牧の姿
- 5) 騎馬遊牧民の暮らしの様相
- 6) 承前：モンゴル高原とは
- 7) 承前：モンゴル遊牧民の日常生活
- 8) 承前：厳しい自然とどう折り合うか
- 9) 口承文芸に見るモンゴル遊牧民の生活の知恵
- 10) 遊牧の起源と展開
- 11) 承前：家畜化と騎馬技術
- 12) 承前：五畜を飼う意味
- 13) 承前：ウマはよき友
- 14) スキタイと匈奴
- 15) 承前：遊牧と騎馬技術を結合したスキタイ
- 16) 承前：漢を属国にした匈奴
- 17) 承前：遊牧的世界の飛躍的拡大
- 18) 中間テスト
- 19) モンゴル高原に興起した騎馬遊牧民
- 20) 承前：匈奴の成功を受けて
- 21) 承前：トルコ系遊牧民の時代・突厥など
- 22) 承前：キャラバン・トレーダーとの関係
- 23) モンゴル世界帝国の構造
- 24) 承前：チンギス・ハンの意味
- 25) 承前：東洋と西洋の相互認識
- 26) モンゴルの支配時代とその残照
- 27) 農耕民と遊牧民との関係
- 28) 遊牧の現在と未来

【成績評価の方法】

毎回授業時に小テストを行ない、出席状況と理解度を確認する。その結果と中間・期末のテストによって総合的に評価を行なう。

【参考文献】

松川節『モンゴル歴史紀行』ふくろうの本 河出書房新社
 護雅夫・神田信夫『北アジア史』山川出版社
 原山煌『モンゴルの神話・伝説』東方書店

科 目 名			
アメリカ経済論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期集中	4単位	中 本 悟

【講義概要・学習目標】

＜アメリカン・グローバリズムとアメリカ経済＞

現在のGlobalizationは、Global Americanizationという様相が強い。これには、アメリカがIMFや世界銀行、国連、WTOなどの国際機関の場において、またNAFTA（北米自由貿易協定）などの地域協定において、アメリカ流のグローバル主義を主導的に展開してきたからである。また、1990年代には世界の資金がアメリカに集中し、アメリカはかつてない超長期の景気拡大を達成し、アメリカの経済・経営モデルがスタンダード・モデルとされたからであった。

本講義では、まず、アメリカの主張するグローバリズム、すなわちアメリカン・グローバリズムを、その基本的な考え方、政策展開、その主要な推進者である多国籍企業・銀行の動向、IMF・WTO体制、地域主義、の各視点から検討する。次に、アメリカン・グローバリズムの下でのアメリカ経済をいくつかの領域に分けて検討する。本講義では日米比較を重視するが、これによってアメリカ経済だけではなく、日本経済への理解も深くなるものと考えている。

【講義計画】

＜アメリカン・グローバリズム＞

- 1 グローバリゼーションとグローバリズム
- 2 アメリカン・グローバリズム
- 3 アメリカ多国籍企業のグローバル展開（1）
- 4 アメリカ多国籍企業のグローバル展開（2）
- 5 多国籍企業の政治問題化と対外経済政策の転換
- 6 アメリカ多国籍企業の新動向
- 7 貿易・投資の世界的自由化とWTO体制
- 8 サービス貿易自由化とWTO体制
- 9 アメリカン・グローバリズムと国際金融体制
- 10 アメリカン・リージョナリズム（地域主義）の台頭
- 11 北米戦略とNAFTA（北米自由貿易協定）
- 12 「貿易と環境」とNAFTA論争
- 13 中南米戦略とFTAA（米主自由貿易地域）構想の失速
- 14 アジア太平洋戦略とAPEC（アジア太平洋協力会議）の変容
- 15 アメリカン・グローバリズムとアンチ・グローバリズム

＜アメリカン・グローバリズムの国内的文脈＞

- 1 グローバリズムの国内的文脈とは？
- 2 アメリカの産業構造の変化
- 3 サービス経済化
- 4 ヤング・レポートとパルミサーノ・レポート
- 5 アメリカン・コーポレート・ガバナンス（企業統治）の構造
- 6 アメリカン・コーポレート・ガバナンスの転機
- 7 アメリカの金融：制度と革新
- 8 銀行の収益性革命
- 9 財政思想の変遷と財政政策（1）
- 10 財政思想の変遷と財政政策（2）
- 11 アメリカ型福祉国家の成立・展開と転換
- 12 アメリカの労働市場の構造
- 13 グローバル競争下の労働市場と労働政策
- 14 アメリカの独占禁止政策
- 15 アメリカの知的財産権戦略

【成績評価の方法】

時に応じて書いてもらうコメントを平常点としたうえで、年度末の筆記試験の成績とを総合して評価する。

【教科書】

萩原伸次郎・中本 悟編『現代アメリカ経済』日本評論社、2005年

【参考文献】

授業中に紹介します。

科 目 名			
アメリカ文学史			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期集中	4単位	佐々木 英 哲

【講義概要・学習目標】

講義は英語、日本語の2セッションで構成される。

This course, an exposition of the socio-historical circumstances and Zeitgeist surrounding the lives and literary works of American writers, will give a chronological view of American literature. It is designed as an introductory course for students who have yet to form their own views of American literature in a historical context. For this reason, I will temporarily disregard the current criticisms and the doubt they have been shedding on the literary status of the "canonical." Instead, I will have the students read some of the masterpieces of the American writers recognized as canonical, and help the students review the themes of these works. Incidentally, I will not be presenting the lectures in a one-way, explanatory style. Rather, I hope to encourage the students to participate, in order to enrich their interactions with the instructor and with each other.

作家及びその文学作品を取り巻く社会的・文化的状況、時代精神までを射程範囲に収めたうえで、アメリカ文学を通史的に概観することが本講義の目的である。アメリカ文学を俯瞰するという作業は多くの受講生にとって初めてのはずである。その意味から授業は必然的に導入の意味合いが強くなる。受講生が導入レベルにある事実を踏まえ、近年、文学史に於いて主要作家による主要作品の正当性が根幹から問われているという事実は、この際、さほど重要視しないことにする。したがって、本講義では、アメリカ文学史を支える屋台骨と「見なされてきた」主要作家の手による代表的な作品を読み返しつつ、それらの文学的テーマを再検証する作業を行う。なお、担当者として、単に一方的講義による作家・作品解説に終始する授業にはしない、と付言しておく。

【講義計画】

In half of the lectures, to be conducted in English, I will introduce various American writers, their works, and their themes while tracing socio-historical backgrounds and intellectual trends of American society. In the other lectures I will have resort to Japanese to ensure that the students can easily grasp the contents and themes from the excerpts of the literary texts. We will cover literary works produced chronologically, along the following timeline: first, from colonialism to the Civil War; next, from the Civil War through the two World Wars; and lastly, through the latter half of the 20th century up to the present.

作家、作品、作品主題については、全講義のおよそ半分を使って、アメリカ社会の動きと思想の流れに関連づけて英語で解説する。残りの授業では、実際に作品にあたってみる。英語で書かれた原典テキストの解説・解説作業を中心とした作業を日本語で展開していく。時代を追って作品を読んでいく。植民地時代から南北戦争までの文学、南北戦争後から第2次大戦までの文学、第2次大戦から今日に至るまでの文学を扱う予定である。

- (1) Jonathan Edwards,
- (2) James Fenimore Cooper (The Pioneers)
- (3) - (4) Ralph Waldo Emerson ("Self-Reliance")
- (5) Henry David Thoreau (Walden)
- (6) - (7) Nathaniel Hawthorne (The Scarlet Letter)
- (8) - (9) Herman Melville (Moby-Dick)
- (10) Walt Whitman (Leaves of Grass)
- (11) Emily Dickinson
- (12) Harriett Beecher Stowe (Uncle Tom's Cabin)
- (13) - (14) Mark Twain (The Adventures of Huckleberry Finn)

- (15) Stephen Crane (Maggie: A Girl of the Streets)
- (16) - (17) Henry James (The Wings of the Dove)
- (18) Edith Wharton (The House of Mirth)
- (19) Scott Fitzgerald (The Great Gatsby)
- (20) Ernest Hemingway (The Old Man and the Sea)
- (21) - (22) William Faulkner (Absalom, Absalom!)
- (23) Ralph Waldo Ellison (The Invisible Man)
- (24) Thomas Pynchon (The Crying of Lot 49)

【成績評価の方法】

A Small test will be given every class held. The students will be asked to turn in a report the instructor at the end of the semester.

毎回、小テストをしますので学期末にはテストは行わず、レポートを提出してもらつつもりでいる。

【教科書】

The students will be given handouts. プリント配布。

【参考文献】

To be announced. 授業で指示。

【備考】

英語による授業です。

科 目 名			
医学一般			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期集中	4単位	郭 麗 月

【講義概要・学習目標】

- 1 人体の基本的な構造や機能について理解させる。
- 2 臨床医学の各分野の概要について理解させる。
- 3 医学的リハビリテーションの概要について理解させる。
- 4 現代社会の代表的な疾患について理解させる。
- 5 公衆衛生の概要を理解させる。
- 6 保健医療対策の概要を理解させる。
- 7 医事法制と保健・医療機関及び専門職について理解させる。
- 8 社会福祉士に必要な内容について理解させる。

【講義計画】

- 1 回目 医療と福祉 (イントロダクション)
- 2 回目 一般臨床医学 (内科、外科、整形外科、神経、精神科等)の概要
- 3 回目 人体の構造と機能 (1)
- 4 回目 " (2)
- 5 回目 " (3)
- 6 回目 " (4)
- 7 回目 " (5)
- 8 回目 医学的リハビリテーション (1)
- 9 回目 " (2)
- 10 回目 現代社会と疾患 (1) がん、生活習慣病①
- 11 回目 " (2) "
- 12 回目 " (3) 各種感染症①
- 13 回目 " (4) "
- 14 回目 " (5) 神経・精神疾患
- 15 回目 " (6) 先天性疾患
- 16 回目 " (7) 難病
- 17 回目 " (8) その他
- 18 回目 公衆衛生の現状 (1) 人口動態
- 19 回目 " (2) 疾病と受療状況
- 20 回目 " (3) 医療関係者
- 21 回目 " (4) 医療施設
- 22 回目 保健医療対策の現状 (1)
- 23 回目 " (2)
- 24 回目 " (3)
- 25 回目 " (4)
- 26 回目 " (5)
- 27 回目 医事法と保健・医療期間及び専門職
 - (1) 医療法、医師法、保健婦助産婦法等、医事法制の概要
- 28 回目 "
 - (2) 保健・医療機関、専門職と福祉専門職の連帯のあり方
- 29 回目 レポート指導
- 30 回目 テスト

【成績評価の方法】

レポート、定期試験の成績で評価する。

【教科書】

福祉士養成講座編集委員会編 『社会福祉士養成講座13「医学一般」』中央法規

【参考文献】

適時紹介する。

科 目 名			
イギリス文学史			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期集中	4単位	日 下 隆 平

【講義概要・学習目標】

この講義ではイギリスの文学作品とその社会や文化的な背景について学ぶことを目標にしています。例えば、シェークスピアの劇、ロマン主義の詩、ディケンズやブロンテ姉妹の小説など世界に冠たる多く作家がいます。さらに20世紀末になるとエリオットなど英国生まれでない詩人たちが登場します。それぞれの時代に書かれた詩、小説、演劇そして随筆などの文章の抜粋を可能な限り原文で接して、イギリスの社会や文化を学んでゆきたいと考えています。個々の作家の思想や生きた時代を知ることは、イギリスの文化史をより明確な実像によって理解することでもあり、人々の生活や考え方を具体的に知ることになります。

(授業方針) 授業では活字だけではなく絵画やビデオなどの映像も使用しながら、英文資料を講読し解説していきます。授業は以上のような内容ですが、この講義では各時代において典型となる特徴を持つような作家に的を絞って検討していきます。取り上げるトピックと作家は以下の通りです。

【講義計画】

- 第1回 導入
- 第2回 中世までのイギリス
- 第3回 中世後期14世紀～15世紀
- 第4回 ルネッサンスの文学と社会
- 第5回 シェークスピア『マクベス』
- 第6回 『マクベス』の名場面を作品と絵画から読む。
- 第7回 清教徒革命-エリザベス以後の社会
- 第8回 バロック美術と17世紀
- 第9回 ダニエル・デフォーと商業市民階級
- 第10回 『ロビンソン・クルソー』の人物像
- 第11回 ジョナサン・スイフトについて
- 第12回 ガリバー旅行記』とその背景
- 第13回 王政復古-18世紀の社会
- 第14回 ゴシック建築-教会とピラネッツ
- 第15回 ゴシックの美-ロマン主義の足音
- 第16回 コールリッジ
- 第17回 『老水夫行』と贖罪
- 第18回 ワーズワースの詩
- 第19回 ブレイクから社会をみる
- 第20回 Romantic Orientalismについて
- 第21回 ヴィクトリア朝時代概観
- 第22回 ロンドンの拡大
- 第23回 ヴィクトリア朝時代の女性像
- 第24回 19世紀末の芸術運動
- 第25回 脱植民地と文学
- 第26回 T. S. エリオットについて
- 第27回 まとめ
- 第28回 試験

【成績評価の方法】

試験と平常点とによる。

【教科書】

川崎寿彦 イギリス文学史 成美堂
授業用資料として毎時間、英文ハンドアウトを配布します。(但し、欠席による再配布はしませんので注意してください。)

【参考文献】

必要な際には適宜指示します。

科 目 名			
イタリア語 I a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	牧 みぎわ

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<春学期>

1. 発音とあいさつ
2. 名詞と形容詞の基本的な規則
3. 自分や家族のことについて話したり尋ねたりしよう
4. 時刻や曜日の言い方
5. 規則変化動詞でいろいろなことを言ってみよう

【成績評価の方法】

平常点(授業における積極性、反応度、理解度)を基本とする。また、二回(a, b共通)の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各々の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』(初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する)
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくること。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』(小学館)を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語 I a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	春学期	1単位	牧 みぎわ

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<春学期>

1. 発音とあいさつ
2. 名詞と形容詞の基本的な規則
3. 自分や家族のことについて話したり尋ねたりしよう
4. 時刻や曜日の言い方
5. 規則変化動詞でいろいろなことを言ってみよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各個の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語 I a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
03	春学期	1単位	面 地 敦

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<春学期>

1. 発音とあいさつ
2. 名詞と形容詞の基本的な規則
3. 自分や家族のことについて話したり尋ねたりしよう
4. 時刻や曜日の言い方
5. 規則変化動詞でいろいろなことを言ってみよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各個の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語 I b			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	和 栗 珠 里

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使うといい。

【講義計画】

1. 発音とあいさつ
2. 名詞と形容詞の基本的な規則
3. 自分や家族のことについて話したり尋ねたりしよう
4. 時刻や曜日の言い方
5. 規則変化動詞でいろいろなことを言ってみよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各々の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語 I b			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	春学期	1単位	面 地 敦

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使うといい。

【講義計画】

- <春学期>
1. 発音とあいさつ
 2. 名詞と形容詞の基本的な規則
 3. 自分や家族のことについて話したり尋ねたりしよう
 4. 時刻や曜日の言い方
 5. 規則変化動詞でいろいろなことを言ってみよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各々の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語 I b			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
03	春学期	1単位	牧 みぎわ

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

1. 発音とあいさつ
2. 名詞と形容詞の基本的な規則
3. 自分や家族のことについて話したり尋ねたりしよう
4. 時刻や曜日の言い方
5. 規則変化動詞でいろいろなことを言ってみよ

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各々の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語 II a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	秋学期	1単位	牧 みぎわ

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<秋学期>

1. 不規則動詞で表現の幅を増やそう
2. 要求を述べたり頼んだりする表現（補助動詞）
3. 過去の表現（1）：近過去
4. 過去の表現（2）：半過去
5. 再帰動詞を使いながら一日の行動を説明しよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各々の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語Ⅱ a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	啜 絵 里

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<秋学期>

1. 不規則動詞で表現の幅を増やそう
2. 要求を述べたり頼んだりする表現（補助動詞）
3. 過去の表現（1）：近過去
4. 過去の表現（2）：半過去
5. 再帰動詞を使いながら一日の行動を説明しよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各個の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語Ⅱ a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
03	秋学期	1単位	面 地 敦

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<秋学期>

1. 不規則動詞で表現の幅を増やそう
2. 要求を述べたり頼んだりする表現（補助動詞）
3. 過去の表現（1）：近過去
4. 過去の表現（2）：半過去
5. 再帰動詞を使いながら一日の行動を説明しよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各個の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語Ⅱ a <02～07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	通期	2単位	Antonio Giliberti

【講義概要・学習目標】

イタリア語Ⅰで学んだことを基礎に文法力の一層の充実を図り、表現力と理解力を高めることがⅡでの課題である。実践的な演習形式を多くとり入れて聞く力・話す力の向上を目指すのはイタリア語Ⅰと同じだが、さらに、学生同士で意見交換をしながら文章を読んだり書いたり話したりすることにより、高度で総合的なイタリア語の力を養っていく。また、イタリア人学生との交流によって実践的なイタリア語会話を身につけてもらう。

【講義計画】

<春学期> イタリア語の構造のまとめ

1. イタリア語Ⅰの復習と実践練習
2. さまざまな時制（半過去形・未来形など）
3. さまざまな表現（条件法・命令法など）

<秋学期> 表現力と実践的運用力の充実

1. 演習（1）イタリア語を用いたパフォーマンス
2. 演習（2）イタリア語を用いた自己表現

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とし、課題と試験の成果、演習への貢献度を加えて総合的に評価する。課題は、問題集（毎週提出）、イタリア語作文や伊文和訳（随時）など。試験は、筆記試験（各学期の中間および期末）とオーラルテスト（随時）である。

【教科書】

授業はプリントを使用する。辞書を毎回必ず持ってくること。

【参考文献】

白崎容子『イタリア語速習15日』（創拓社）

科 目 名			
イタリア語Ⅱ a <02～07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	通期	2単位	<春>牧 みぎわ <秋>暁 絵 里

【講義概要・学習目標】

イタリア語Ⅰで学んだことを基礎に文法力の一層の充実を図り、表現力と理解力を高めることがⅡでの課題である。実践的な演習形式を多くとり入れて聞く力・話す力の向上を目指すのはイタリア語Ⅰと同じだが、さらに、学生同士で意見交換をしながら文章を読んだり書いたり話したりすることにより、高度で総合的なイタリア語の力を養っていく。また、イタリア人学生との交流によって実践的なイタリア語会話を身につけてもらう。

【講義計画】

<春学期> イタリア語の構造のまとめ

1. イタリア語Ⅰの復習と実践練習
2. さまざまな時制（半過去形・未来形など）
3. さまざまな表現（条件法・命令法など）

<秋学期> 表現力と実践的運用力の充実

1. 演習（1）イタリア語を用いたパフォーマンス
2. 演習（2）イタリア語を用いた自己表現

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とし、課題と試験の成果、演習への貢献度を加えて総合的に評価する。課題は、問題集（毎週提出）、イタリア語作文や伊文和訳（随時）など。試験は、筆記試験（各学期の中間および期末）とオーラルテスト（随時）である。

【教科書】

岡田由美子著『Facciamo esercizi!（練習しましょう）』白水社
テキストは課題用であり、授業はプリントを使用する。また、辞書を毎回必ず持ってくること。

【参考文献】

白崎容子『イタリア語速習15日』（創拓社）

科 目 名			
イタリア語Ⅱ a <02～07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
03	通期	2単位	和 栗 珠 里

【講義概要・学習目標】

イタリア語Ⅰで学んだことを基礎に文法力の一層の充実を図り、表現力と理解力を高めることがⅡでの課題である。実践的な演習形式を多くとり入れて聞く力・話す力の向上を目指すのはイタリア語Ⅰと同じだが、さらに、学生同士で意見交換をしながら文章を読んだり書いたり話したりすることにより、高度で総合的なイタリア語の力を養っていく。また、イタリア人学生との交流によって実践的なイタリア語会話を身につけてもらう。

【講義計画】

<春学期> イタリア語の構造のまとめ

1. イタリア語Ⅰの復習と実践練習
2. さまざまな時制（半過去形・未来形など）
3. さまざまな表現（条件法・命令法など）

<秋学期> 表現力と実践的運用力の充実

1. 演習（1）イタリア語を用いたパフォーマンス
2. 演習（2）イタリア語を用いた自己表現

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とし、課題と試験の成果、演習への貢献度を加えて総合的に評価する。課題は、問題集（毎週提出）、イタリア語作文や伊文和訳（随時）など。試験は、筆記試験（各学期の中間および期末）とオーラルテスト（随時）である。

【教科書】

岡田由美子『Facciamo esercizi!（練習しましょう）』白水社
授業はプリントを使用する。また、辞書を毎回必ず持ってくることを。

【参考文献】

白崎容子『イタリア語速習15日』（創拓社）

科 目 名			
イタリア語Ⅱ b			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	秋学期	1単位	啜 絵 里

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<秋学期>

1. 不規則動詞で表現の幅を増やそう
2. 要求を述べたり頼んだりする表現（補助動詞）
3. 過去の表現（1）：近過去
4. 過去の表現（2）：半過去
5. 再帰動詞を使いながら一日の行動を説明しよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各個の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくることを。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語Ⅱb			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	面 地 敦

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<秋学期>

1. 不規則動詞で表現の幅を増やそう
2. 要求を述べたり頼んだりする表現（補助動詞）
3. 過去の表現（1）：近過去
4. 過去の表現（2）：半過去
5. 再帰動詞を使いながら一日の行動を説明しよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各々の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語Ⅱb			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
03	秋学期	1単位	曙 絵 里

【講義概要・学習目標】

イタリア語は音楽的な言語だと言われるが、発音はさほど難しくなく、我々になじみやすい言語である。言葉の面白さは人間相手に使って初めて実感できる。よって、授業では実践的な表現が身につくように演習形式をとる。基本的語彙と初級文法の習得を目標とするが、文法が話す力・聞く力と平行して向上するように、徹底した反復練習を行なう。言語の習得は模倣と反復が基本であるから、積極的に授業に参加して、耳と目と口をフルに使ってほしい。

【講義計画】

<秋学期>

1. 不規則動詞で表現の幅を増やそう
2. 要求を述べたり頼んだりする表現（補助動詞）
3. 過去の表現（1）：近過去
4. 過去の表現（2）：半過去
5. 再帰動詞を使いながら一日の行動を説明しよう

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とする。また、二回（a, b共通）の筆記試験と適宜の小テストあるいはオーラル試験を授業中に行なう。作文などの提出物を求める場合もある。これらの材料から受講生各々の能力を総合的に判断して評価を決定する。

【教科書】

講師作成のテキスト『Italiano piu' attivo』（初回授業時に配布し、印刷製本代を徴収する）
教科書の他に辞書を必ず授業に持ってくる。郡史郎・池田廉『ポケットプログレッシブ伊和・和伊辞典』（小学館）を勧めるが、他の辞書でもよい。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
イタリア語Ⅱ b<02~07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	通期	2単位	和 栗 珠 里

【講義概要・学習目標】

イタリア語Ⅰで学んだことを基礎に文法力の一層の充実を図り、表現力と理解力を高めることがⅡでの課題である。実践的な演習形式を多くとり入れて聞く力・話す力の向上を目指すのはイタリア語Ⅰと同じだが、さらに、学生同士で意見交換をしながら文章を読んだり書いたり話したりすることにより、高度で総合的なイタリア語の力を養っていく。また、イタリア人学生との交流によって実践的なイタリア語会話を身につけてもらう。

【講義計画】

<春学期> イタリア語の構造のまとめ

1. イタリア語Ⅰの復習と実践練習
2. さまざまな時制（半過去形・未来形など）
3. さまざまな表現（条件法・命令法など）

<秋学期> 表現力と実践的運用力の充実

1. 演習（1）イタリア語を用いたパフォーマンス
2. 演習（2）イタリア語を用いた自己表現

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とし、課題と試験の成果、演習への貢献度を加えて総合的に評価する。課題は、問題集（毎週提出）、イタリア語作文や伊文和訳（随時）など。試験は、筆記試験（各学期の中間および期末）とオーラルテスト（随時）である。

【教科書】

岡田由美子『Facciamo esercizi!（練習しましょう）』白水社

【参考文献】

白崎容子『イタリア語速習15日』（創拓社）

科 目 名			
イタリア語Ⅱ b<02~07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	通期	2単位	Antonio Giliberti

【講義概要・学習目標】

イタリア語Ⅰで学んだことを基礎に文法力の一層の充実を図り、表現力と理解力を高めることがⅡでの課題である。実践的な演習形式を多くとり入れて聞く力・話す力の向上を目指すのはイタリア語Ⅰと同じだが、さらに、学生同士で意見交換をしながら文章を読んだり書いたり話したりすることにより、高度で総合的なイタリア語の力を養っていく。また、イタリア人学生との交流によって実践的なイタリア語会話を身につけてもらう。

【講義計画】

<春学期> イタリア語の構造のまとめ

1. イタリア語Ⅰの復習と実践練習
2. さまざまな時制（半過去形・未来形など）
3. さまざまな表現（条件法・命令法など）

<秋学期> 表現力と実践的運用力の充実

1. 演習（1）イタリア語を用いたパフォーマンス
2. 演習（2）イタリア語を用いた自己表現

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とし、課題と試験の成果、演習への貢献度を加えて総合的に評価する。課題は、問題集（毎週提出）、イタリア語作文や伊文和訳（随時）など。試験は、筆記試験（各学期の中間および期末）とオーラルテスト（随時）である。

【教科書】

授業はプリントを使用する。辞書を毎回必ず持ってくること。

【参考文献】

白崎容子『イタリア語速習15日』（創拓社）

科 目 名			
イタリア語Ⅱ b <02～07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
03	通期	2単位	Antonio Giliberti

【講義概要・学習目標】

イタリア語Ⅰで学んだことを基礎に文法力の一層の充実を図り、表現力と理解力を高めることがⅡでの課題である。実践的な演習形式を多くとり入れて聞く力・話す力の向上を目指すのはイタリア語Ⅰと同じだが、さらに、学生同士で意見交換をしながら文章を読んだり書いたり話したりすることにより、高度で総合的なイタリア語の力を養っていく。また、イタリア人学生との交流によって実践的なイタリア語会話を身につけてもらう。

【講義計画】

<春学期> イタリア語の構造のまとめ

1. イタリア語Ⅰの復習と実践練習
2. さまざまな時制（半過去形・未来形など）
3. さまざまな表現（条件法・命令法など）

<秋学期> 表現力と実践的運用力の充実

1. 演習（1）イタリア語を用いたパフォーマンス
2. 演習（2）イタリア語を用いた自己表現

【成績評価の方法】

平常点（授業における積極性、反応度、理解度）を基本とし、課題と試験の成果、演習への貢献度を加えて総合的に評価する。課題は、問題集（毎週提出）、イタリア語作文や伊文和訳（随時）など。試験は、筆記試験（各学期の中間および期末）とオーラルテスト（随時）である。

【教科書】

授業はプリントを使用する。辞書を毎回必ず持ってくること。

【参考文献】

白崎容子『イタリア語速習15日』（創拓社）

科 目 名			
一般経済史			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	通期	4単位	富澤修身

【講義概要・学習目標】

長い混迷状態から脱しつつある日本経済、通貨経済危機を経ても勢いを感じさせるアジア経済、情報技術革命を手がかりに成長を続けるアメリカ経済、そしてさまざまな実験を行い社会的リーダーシップを示す西欧諸国という具合に、現代経済はさまざまな国・地域から構成されている。世界と日本の21世紀を考えると、来し方を振り返ることが必要となる。歴史は、現代と未来のあり方を構想する際の手がかりを与えてくれるからである。講義では、イギリス、アメリカの歴史を素材にして、18世紀の経済史、19世紀の経済史、20世紀の経済史について論じる。

【講義計画】

1. はじめに
2. 産業革命
 2. 1. イギリス産業革命
 2. 2. 後発国・地域の工業化
3. 18世紀の経済史
 3. 1. 問屋制経営
 3. 2. 協業
 3. 3. マニュファクチュア
4. 19世紀の経済史
 4. 1. 機械制大工業
 4. 2. 鉄道経営
5. 20世紀の経済史
 5. 1. 大企業の登場
 5. 2. 1930年代ニューディール
 5. 3. 戦後経済史

【成績評価の方法】

定期試験の成績とレポートの内容を総合して評価する。受講者が少ない場合は変更の可能性有り。

【教科書】

教科書は指定しない。プリントを配布する。

科 目 名			
一般経済史			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	春学期集中	4単位	前 田 治 郎

【講義概要・学習目標】

人類史において、人間はその自然変革能力を高めてきた。とりわけ資本主義の成立以後、この発展は加速度を増し、今日の高い生産力にまで到達した。しかし他方、依然として地球上には飢餓人口が存在し、環境問題は猶予ならないほどに深刻化し、また人殺しのための兵器が科学技術の最先端を代表しているといった現実も忘れるべきではない。この講義の前半では、資本主義を相対化するために、資本主義も含む通史的な経済史の発展傾向を、3つの観点（生産力、経済システム、国家）から考え、後半では、資本主義そのものの発展を理解するのに必要な基礎的諸概念を取り上げる。それらを通じて考えたいことは、「資本主義とは何か？」ということである。

【講義計画】

- 第1回 講義概要の説明
- 第2回 生産力発展の現段階
- 第3回 生産力の構造（労働）
- 第4回 生産力の構造（生産手段1）
- 第5回 生産力の構造（生産手段2）
- 第6回 生産力発展の歴史的傾向
- 第7回 経済システムとは何か
- 第8回 アメリカインディアン
- 第9回 アジア的専制国家
- 第10回 ギリシア・ローマの都市国家
- 第11回 封建社会
- 第12回 資本主義
- 第13回 国家（社会契約説）
- 第14回 国家（国家有機体論）
- 第15回 国家（階級国家論）
- 第16回 対外的国家と世界
- 第17回 絶対主義と市民革命
- 第18回 産業革命
- 第19回 先進国と後進国
- 第20回 資本主義の世界体制
- 第21回 国際通貨体制
- 第22回 独占資本主義
- 第23回 帝国主義と第一次世界大戦
- 第24回 1920年代の世界経済1
- 第25回 1920年代の世界経済2
- 第26回 世界大恐慌
- 第27回 社会主義と福祉国家
- 第28回 講義のまとめ

【成績評価の方法】

期末試験は実施せず、授業時間中に行う小テストのみで評価する。小テスト（20点満点）は予告なく7回以上実施するが、評価は各自の成績上位5回の合計点で行う。

科 目 名			
異文化間コミュニケーション論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期集中	4単位	金 本 伊 津 子

【講義概要・学習目標】

（授業の到達目標）
地球は、時間距離的に、ますます狭くなってきた。と同時にどの国も異文化交流の機会が量的にも質的にも増大する一方である。日本も例外ではない。構造化されてしまった国際化のもとで多文化化と異文化化が進んでいる。このような世界にあって、将来、異文化交流・接触の最前線に立つ者や外国語教育に従事する者には絶対に必要な異文化間コミュニケーションの基礎知識と能力を、この授業をとおして育成したい。

（授業のテーマ）

上記の目標を達成するために、講義の内容は、異文化間コミュニケーションの諸現象およびそのメカニズムや、情報、文化、コミュニケーションの相関関係、言語とコミュニケーション、宗教とコミュニケーション、歴史とコミュニケーションなどについて講義し、文明と文化、普遍文化と個別文化との関係、異文化理解、文化変容、地球化時代の価値観・行動様式について考察する。また英語・日本語教員志望者に配慮し、英米人のコミュニケーション特性についても比較・講義する。

授業は講義形式をとるが、質疑応答の機会を増やす。そのため質問紙を配布し、疑問点や理解の困難点を共有する。授業の概要は、異文化間コミュニケーションの基礎知識と基礎技術に絞っている。異文化交流と歴史の形成、文化から文明への変遷という視点から、異文化交流の文明的機能を自覚させる。異文化を知りかつ自文化を知る。この科目の方法論は「孫子の兵法」に共通する。方略的には、常に比較と相対化が要求される。日本人として明確なアイデンティティと独立した精神および行動力のある若者を育てることこそ、授業の最大の目標でありテーマである。

【講義計画】

1. 異文化間コミュニケーション論とは
2. 「文化」とは何かー1：上層文化と基層文化。ユビキタスと内在化
3. 「文化」とは何かー2：文化の静態と動態。文化の生成とコミュニケーション
4. 「文化」とは何かー3：定義。批判と問題点、生得的情報と学習的情報
- 5-6. 文化とコミュニケーション：情報代謝理論の紹介。情報処理論からのアプローチ
7. 自文化中心主義と文化相対主義：相対主義の問題点と批判
- 8-9. 文化と文明：求心性と遠心性、文化と文明の相克、開発コミュニケーション
10. 情報代謝理論ー1：コミュニケーション原型と志向性、コミュニケーション類型
11. 情報代謝理論ー2：コミュニケーション動因と文化型、文化比較の方法について
12. 情報代謝理論ー3：文化比較の例、日本の三都比較（東京、京都、大阪）
13. 非言語コミュニケーションー1：生得的非言語コミュニケーション
14. 非言語コミュニケーションー2：文化・学習的非言語コミュニケーション
15. 復習テスト（これまでの授業内容から50問を出題し、理解を補完する。）
16. コミュニケーション能力と言語能力：自国語運用能力と外国語運用能力
17. 外国語運用能力と文化理解：自文化理解と異文化理解、ネガティブ・トランスファー
18. 言語と文化：エティックとイーミック、言語シフトと文化シフト
19. コミュニケーション・スタイルの比較：線形的コミュニケーションと螺旋的コミュニケーション：カプラン説の検証
20. 欧米型コミュニケーション過程とアジア型コミュニケーション過程
21. 日本的コミュニケーション過程の特性：点的情報から面的描写へ、非「論理」的？
22. コミュニケーションの文化型比較：片立型文化と両立型文化
23. 英米文化の生成過程：抗争と離脱（対立と分立のコミュニケーション

- シオン)
24. アメリカ文化の生成—1：イギリスからアメリカへ
 25. アメリカ文化の生成—2：母国の宗教よりの離脱
 26. アメリカ文化の生成—3：母国の政治よりの離脱・独立、共和国の設立
 27. アメリカ文化の生成—4：プロテスタント的文化と片立型コミュニケーション
 28. 日本的コミュニケーションとの比較：両立型と片立型との相克
 29. 定性的方法と定量的方法：「国民文化」という考え方の限界
 30. 学期/学年末試験

【成績評価の方法】

期末に試験／レポートを課し、授業目的と授業内容の理解達成度を、出席と合わせて総合的に評価する。

【教科書】

遠山共編著『異文化コミュニケーション・ハンドブック』有斐閣他にプリントを配布。

【参考文献】

遠山他著・石井橋本編『日本人のコミュニケーション』桐原書店、1993
 吉田暁編・石井・久米他編『異文化コミュニケーション』有斐閣、1987
 祖父江孝男『文化人類学入門 増補改訂版』中公新書、1992
 遠山他編著『異文化コミュニケーションの理論』有斐閣、2001、
 遠山他著『異文化コミュニケーション研究法』有斐閣、2005。
 他は授業中に紹介する。

科 目 名			
異文化間コミュニケーション論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期集中	4単位	金 本 伊 津 子

【講義概要・学習目標】

(授業の到達目標)

地球は、時間距離的に、ますます狭くなってきた。と同時にどの国も異文化交流の機会が量的にも質的にも増大する一方である。日本も例外ではない。構造化されてしまった国際化のもとで多文化化と異文化化が進んでいる。このような世界にあって、将来、異文化交流・接触の最前線に立つ者や外国語教育に従事する者には絶対に必要な異文化間コミュニケーションの基礎知識と能力を、この授業をとおして育成したい。

(授業のテーマ)

上記の目標を達成するために、講義の内容は、異文化間コミュニケーションの諸現象およびそのメカニズムや、情報、文化、コミュニケーションの相関関係、言語とコミュニケーション、宗教とコミュニケーション、歴史とコミュニケーションなどについて講義し、文明と文化、普遍文化と個別文化との関係、異文化理解、文化変容、地球化時代の価値観・行動様式について考察する。また英語・日本語教員志望者に配慮し、英米人のコミュニケーション特性についても比較・講義する。

授業は講義形式をとるが、質疑応答の機会を増やす。そのため質問用紙を配布し、疑問点や理解の困難点を共有する。授業の概要は、異文化間コミュニケーションの基礎知識と基礎技術に絞っている。異文化交流と歴史の形成、文化から文明への変遷という視点から、異文化交流の文明的機能を自覚させる。異文化を知りかつ自文化を知る。この科目の方法論は「孫子の兵法」に共通する。方略的には、常に比較と相対化が要求される。日本人として明確なアイデンティティと独立した精神および行動力のある若者を育てることこそ、授業の最大の目標でありテーマである。

【講義計画】

1. 異文化間コミュニケーション論とは
2. 「文化」とは何か—1：上層文化と基層文化。ユビキタスと内在化
3. 「文化」とは何か—2：文化の静態と動態。文化の生成とコミュニケーション
4. 「文化」とは何か—3：定義。批判と問題点、生得的情報と学習の情報
- 5-6. 文化とコミュニケーション：情報代謝理論の紹介。情報処理理論からのアプローチ
7. 自文化中心主義と文化相対主義：相対主義の問題点と批判
- 8-9. 文化と文明：求心性と遠心性、文化と文明の相克、開発コミュニケーション
10. 情報代謝理論—1：コミュニケーション原型と志向性、コミュニケーション類型
11. 情報代謝理論—2：コミュニケーション動因と文化型、文化比較の方法について
12. 情報代謝理論—3：文化比較の例、日本の三都比較(東京、京都、大阪)
13. 非言語コミュニケーション—1：生得的非言語コミュニケーション
14. 非言語コミュニケーション—2：文化・学習的非言語コミュニケーション
15. 復習テスト(これまでの授業内容から50問を出題し、理解を補完する。)
16. コミュニケーション能力と言語能力：自国語運用能力と外国語運用能力
17. 外国語運用能力と文化理解：自文化理解と異文化理解、ネガティブ・トランスファー
18. 言語と文化：エティックとイーミック、言語ソフトと文化ソフト
19. コミュニケーション・スタイルの比較：線形的コミュニケーションと螺旋的コミュニケーション：カプラン説の検証
20. 欧米型コミュニケーション過程とアジア型コミュニケーション過程
21. 日本的コミュニケーション過程の特性：点的情報から面的描写へ、非「論理」的?
22. コミュニケーションの文化型比較：片立型文化と両立型文化
23. 英米文化の生成過程：抗争と離脱(対立と分立のコミュニケー

ション)

24. アメリカ文化の生成—1：イギリスからアメリカへ
25. アメリカ文化の生成—2：母国の宗教よりの離脱
26. アメリカ文化の生成—3：母国の政治よりの離脱・独立、共和国の設立
27. アメリカ文化の生成—4：プロテスタント的文化と片立型コミュニケーション
28. 日本的コミュニケーションとの比較：両立型と片立型との相克
29. 定性的方法と定量的方法：「国民文化」という考え方の限界
30. 学期/学年末試験

【成績評価の方法】

期末に試験／レポートを課し、授業目的と授業内容の理解達成度を、出席と合わせて総合的に評価する。

【教科書】

遠山共編著『異文化コミュニケーション・ハンドブック』有斐閣他にプリントを配布。

【参考文献】

遠山他著・石井橋本編『日本人のコミュニケーション』桐原書店、1993吉田暁編・石井・久米他編『異文化コミュニケーション』有斐閣、1987祖父江孝男『文化人類学入門 増補改訂版』中公新書、1992遠山他編著『異文化コミュニケーションの理論』有斐閣、2001、遠山他著『異文化コミュニケーション研究法』有斐閣、2005。

他は授業中に紹介する。

科目名

意味論・語用論

クラス	講義区分	単位数	担当者
	秋学期集中	4単位	林 宅 男

【講義概要・学習目標】

This class will be taught mostly in English and partly in Japanese and intended for students who want to take this course in English, including those from abroad.

1. Course outline

This course concerns various aspects of linguistic meaning, which will be lectured in two parts. The first part is “semantics” or the study of conceptual meaning of words and sentences, where we will cover several topics in “cognitive semantics”, to show how linguistic meanings and behaviors are related to the general psychological constructs and models.

The second part is “pragmatics” or the study of meaning in contexts, where we will study the mechanism and principle of communicative meaning by looking into how we convey and understand intention through language.

この授業ではことばの持つ意味の諸相について学ぶ。前半は語や文の概念について研究する「意味論」を、後半は特定の場面や文脈での意図の意味を研究する「語用論」を扱う。意味論では、近年の認知科学の発展と平行して最近注目を浴びている「認知意味論」に基づき、言語が脳に精神作用一般の働きとどのように密接に関係し、その意味が主観的な自己の経験や知識とどのように繋がっているかを学ぶ。

語用論では、我々がことばを使ってコミュニケーションをする場合にどのように意図（意味）を表現するのか、その表現の解釈の原理やメカニズムはどのようなものであるか、更に、ことばの意味は社会的場面とどのように関わっているのか、などについて学ぶ。

【講義計画】

- (1) Introduction of Cognitive Semantics
- (2, 3) Checklist semantics
- (4, 5) Prototype Theory
- (6, 7) Image Schema
- (8, 9) Frame
- (10, 11) Extension of Meaning
- (12, 13) Metaphor
- (14) Image Schema

- (15) Introduction of Pragmatics
- (16, 17) Pragmatics and Grammar
- (18) Empathy
- (19) Territory of Information Theory
- (20, 21) Deixes
- (22, 23) Speech act theory
- (24) Conversational Implicature
- (25, 26) Cognitive Pragmatics
- (27) Text Pragmatics
- (28) Politeness

【成績評価の方法】

attendance, assignments, class participation, and examinations

【教科書】

松本曜（編）「認知意味論」シリーズ認知言語学入門 第3巻 大修館書店

注意：この授業は、留学生を含んで英語で授業を受けたい学生を対象に、日本語を交えて主に英語で行われる

高原脩・林宅男・林礼子「プラグマティクスの展開」勁草書房

【参考文献】

To be announced in the class.

【備考】

研究室と連絡先
Office Room 801, St. Andrew's Building

For Questions etc. contact:
thayashi@andrew.ac.jp
英語による授業です。

科 目 名			
医療保健福祉論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	8月・9月 集中	4単位	小 西 加保留

【講義概要・学習目標】

前半では、医療保健福祉を学ぶための背景となる知識として、医療の変遷、保健医療を取り巻く制度・施策などの現状を理解する。次いで、医療ソーシャルワーク実践の理念や意義、欧米および日本における歴史の変遷、業務の概要について学ぶ。また医療ソーシャルワーク実践の倫理と価値に関わる課題を患者の権利に繋げて理解する。後半は、具体的な対象となる難病、救急医療、小児、ターミナル、HIV感染症などの領域別の生活課題とソーシャルワーク実践の内容を学ぶ。また近年の医療政策の流れの中で求められる、退院援助業務の展開、チーム医療や組織に関わる課題、電子カルテやクリニカル・パスへの対応などについても理解する。

1. 保健医療領域におけるソーシャルワークの理念と意義を理解する。
2. 医療の変遷と福祉の理論的枠組みを理解する。
3. 保健医療の展開とソーシャルワークの歴史を学ぶ。
4. 保健医療ソーシャルワークにおける倫理と価値の問題を理解する。
5. 医療と患者の人権について理解する。
6. 保健医療ソーシャルワークの対象と相談援助活動の実際を知る。
7. 保健・医療・福祉の連携とチーム医療について学ぶ。
8. 保健医療における今日的課題を知る。

【講義計画】

夏：集中講義

- 1日目 医療保健福祉の理念と意義
医療の変遷と医療環境・政策の変化
- 2日目 医療ソーシャルワークの歴史
(イギリス/アメリカ/日本)
- 3日目 医療ソーシャルワーク業務指針
患者の人権と社会福祉Ⅰ ハンセン病
患者の人権と社会福祉Ⅱ HIV感染症
医療における倫理とソーシャルワーク
- 4日目 医療ソーシャルワーク実践－退院援助
医療ソーシャルワーク実践－難病
医療ソーシャルワーク実践－障害受容
医療ソーシャルワーク実践－救急医療
- 5日目 医療ソーシャルワーク実践－ターミナルケア
医療ソーシャルワーク実践－小児医療
医療ソーシャルワーク実践－HIV感染者
- 6日目 組織とソーシャルワーク
チーム医療と連携の課題
電子カルテ
クリティカルパス
まとめ

【成績評価の方法】

出席 (30%) とレポート (70%) によって評価する

【教科書】

適宜資料を配布する

【参考文献】

- ・日本社会福祉士会・日本医療社会事業協会編『保健医療ソーシャルワーク実践Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ』中央法規、2004
- ・日本医療社会事業協会編『保健医療ソーシャルワーク原論改訂版』相川書房、2004
- ・杉本照子監修『医療におけるソーシャルワークの展開』相川書房、2001
- ・日本医療ソーシャルワーク研究会『実践的医療ソーシャルワーク論』金原出版、2004
- ・日本療養病床協会ソーシャルワーク部会『だから面白いソーシャルワーカーの仕事』厚生科学研究所、2004
- ・村上須賀子『新時代の医療ソーシャルワークの理論と実際』大学教育出版、2005
- ・二木立『医療改革－危機から希望へ』勁草書房、2007

科 目 名			
インドネシア語 I a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期	1単位	由 比 邦 子

【講義概要・学習目標】

1年次では、インドネシア語の基本文法を身につける。インドネシア語という言葉、ひいてはインドネシア人の考え方の特性を常に確認しながら、授業を進めていきたい。

【講義計画】

1. オリエンテーション
2. インドネシア語とは
3. 挨拶と自己紹介
4. アルファベットと発音
5. 品詞の種類
6. 人称代名詞・指示代名詞
7. 文の種類
8. 平叙文（肯定文）
9. 否定文
10. 中間試験
11. 形容詞の使い方
12. 助詞の使い方
13. 命令文
14. 国歌「Indonesia Raya」を聴く
15. 期末試験

【成績評価の方法】

期末試験50%、中間試験30%、出席日数・授業態度などの平常点20%

【参考文献】

授業中に適宜紹介する。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
インドネシア語 I b			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期	1単位	ティティス ニティスワリ Titis Nitiswari

【講義概要・学習目標】

この授業はインドネシア語を知り・親しむことを目的にしている。授業の進行は、まず文法の基礎に触れ、簡単な会話、作文、文法練習を通じて、基本的なコミュニケーションができることを目標にしたい。インドネシア語は、比較的学習しやすい言語である。そのため、授業は複雑ではなく、大量の予習復習も必要ではない。ただ、授業進行の円滑になるように、できるだけ継続して出席して常に授業内容を把握していることが望まれている。

【講義計画】

この期の授業では、おおよそ、(1) 綴り・発音・単語の読み方 (2) 語句の構成 (3) 基本文型（名詞文・形容詞文・動詞など）(4) 動詞文のバリエーション (5) 他動詞の型 などにについて順に学んでゆく。

【成績評価の方法】

試験、出席状況、平常の授業への積極的な参加態度などによる総合評価

【教科書】

プリント配布

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
インドネシア語Ⅱ a			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期	1単位	由 比 邦 子

【講義概要・学習目標】

Iaに引き続き、インドネシア語の基本文法のマスターを目指す。また、ヒアリングも徐々に取り入れていきたい。言語の習得は復習と予習の積み重ねであることを忘れないようにして授業に臨んでもらいたい。

【講義計画】

1. 数詞
2. 数字を使った表現
3. 時の表現 (1)
4. 時の表現 (2)
5. 疑問文 (1)
6. 疑問文 (2)
7. 中間試験
8. 接頭辞・接尾辞
9. 動詞の使い方
10. 名詞の作り方
11. 願望・依頼の表現
12. 接続詞
13. 関係代名詞
14. クロンチョン「Bengawan Solo」を聴く
15. 期末試験

【成績評価の方法】

期末試験50%、中間試験30%、出席日数・授業態度などの平常点20%

【参考文献】

授業中に適宜紹介する。

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
インドネシア語Ⅱ a <02～07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	通期	2単位	由 比 邦 子

【講義概要・学習目標】

インドネシア語で書かれたさまざまなタイプの文章を読む。1年次で身につけた文法事項を再確認しつつ、インドネシア語独自の表現になじんでいってほしい。また、インドネシア語による自己表現を目的に、作文の訓練も行なう。あわせて、インドネシアの社会・文化に対する理解も深めていきたい。

【講義計画】

春学期は、インドネシア語訳された「くまのプーさん」などの童話を読む。よく知られたストーリーが平易な言葉遣いで書き表わされているので、読解とともに基本的な文の書き方をも学ぶ。秋学期は、インドネシアで刊行されたファッション誌、旅行ガイド、料理レシピなど、実用的な文章を読み、内容を的確に把握するトレーニングを行なう。あわせてインドネシア語による日記、手紙などを作成してみる。

【成績評価の方法】

期末試験50%、授業中に与えられた課題の作成30%、発表態度・出席日数などの平常点20%

科 目 名			
インドネシア語Ⅱb			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期	1単位	ティティス ニティスワリ Titis Nitiswari

【講義概要・学習目標】

この授業は、前期の（インドネシア語Ib）を引き続くものである。前期は基礎的な構文や語法の紹介を行うが、後期では、より多くの構文や語法を学んで行きたい、とりわけ、動詞の変化（活用）が主な学習科目になる。このような文法項目の紹介を通じて、インドネシア語の運用能力を高めてゆきたい。

【講義計画】

この期の授業では、おおよそ、（1）動詞の型（自動詞・他動詞など）（2）構文のバリエーション（疑問詞・前置詞など）（3）動詞の態（能動・受身態など）（4）動詞の活用 などについて順に学んで行きたい。

【成績評価の方法】

試験、出席、平常の授業への積極的な参加態度などによる総合評価

【教科書】

毎回プリント配布

【備考】

<02～07生>は読替一覧参照の事。

科 目 名			
インドネシア語Ⅱb<02～07生対象>			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	通期	2単位	ティティス ニティスワリ Titis Nitiswari

【講義概要・学習目標】

二年目のインドネシア語の学習で、この授業では、主に実践的な運用能力の向上を目指したい。具体的には、プリントを使用しながら、そこで得られた知識が実際に話せたり、聞き取れたりできるように練習したい。大量の予習復習を課すことはないが、二年目に入るために、単語や構文も記憶しておくことは大切になってくる。それに役に立つような授業中での練習を試みたい。

【講義計画】

前期では、主に、一年目で学習した基本的な構文の復習と補強を行いたい。具体的には、名詞文、形容詞文、簡単な動詞文の復習である。この練習のなかでは、日常的に良く使われる単語を紹介して、実践的な知識を補強したい。

後期では、主に、より語法的、文法的な項目の練習を増やしてゆきたい。

【成績評価の方法】

試験、出席、平常の授業への積極的な加態度などによる総合評価。

【教科書】

毎回プリント配布

科 目 名			
英語V (上級)			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	通期	2単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

TOEICテストのスコアアップを目指すとともに、英語力をあげるための講座である。TOEICテストでは従来以上にコミュニケーション能力が問われ、スピーキング、ライティングの導入も始まった。講義ではスピーキング、ライティング対策は特に行わないが、参加型の授業であり、ほぼ英語で質問、解説をする。当然、講義に参加するだけではスコアアップは困難であり、自宅での学習は欠かせない。英語力をつけたい、TOEICスコアを上げたいと考えている学生は、1年間、本気で取り組むことを期待している。毎回の復習は必要であり、課題も多いが、やる気のある学生は是非挑戦してほしい。

【講義計画】

テキストを中心に授業をすすめる。前半はTOEICによく出題される文法や表現に焦点を当て、英語を聞いて即座に判断できる力を養う。後半は問題量をこなし、難解な問題にも対処できるようにすることで、スコアアップを目指す。語彙テストは毎回行う。

【成績評価の方法】

TOEIC公開テスト及びIPテストのスコア、語彙テスト、出席、授業参加の態度など、総合的に判断する。

【教科書】

BRUCE ROGERS TOEICテスト完全攻略バック THOMSON
 注意：テキストは種類によって価格が異なるため、必ず桃大生協で購入すること。価格は¥5040 (税込)
 テキスト別名：COMPLETE GUIDE TO THE TOEIC -TEST 3rd EDITION with AUDIO CD (5) and Audio Script and Answer Key
 その他ハンドアウトを適宜配布する。

【参考文献】

1. Macmillan's 800 Selected Questions for the TOEIC Test (マクミランTOEIC Test 精選問題800問) 石井隆之、喜多尊史監修、Group REP編
2. Barron's TOEIC: Test of English for International Communication (Barron's TOEIC (W/CD)) (ペーパーバック) Lin Lougheed (著)
3. 新TOEIC (R) テスト スーパー模試600問、問題作成：George W. Pifer、監修・解説：高橋基治
4. 新TOEIC (R) テストまるごと模試600問 岩村圭南、ブレーブン・スマイリー、アルク
5. 新TOEIC (R) テスト 全パート完全攻略 石井辰哉、アルク
6. 新TOEICテスト 米・英・豪・加 比較リスニング 赤井田拓弥、アルク

【備考】

1. Macmillan's 800 Selected Questions for the TOEIC Test (マクミランTOEIC Test 精選問題800問) 石井隆之、喜多尊史監修、Group REP編
2. Barron's TOEIC: Test of English for International Communication (Barron's TOEIC (W/CD)) (ペーパーバック) Lin Lougheed (著)
3. 新TOEIC (R) テスト スーパー模試600問、問題作成：George W. Pifer、監修・解説：高橋基治
4. 新TOEIC (R) テストまるごと模試600問 岩村圭南、ブレーブン・スマイリー、アルク
5. 新TOEIC (R) テスト 全パート完全攻略 石井辰哉、アルク
6. 新TOEICテスト 米・英・豪・加 比較リスニング 赤井田拓弥、アルク

科 目 名			
英語V (上級)			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	通期	2単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

TOEICテストのスコアアップを目指すとともに、英語力をあげるための講座である。TOEICテストでは従来以上にコミュニケーション能力が問われ、スピーキング、ライティングの導入も始まった。講義ではスピーキング、ライティング対策は特に行わないが、参加型の授業であり、ほぼ英語で質問、解説をする。当然、講義に参加するだけではスコアアップは困難であり、自宅での学習は欠かせない。英語力をつけたい、TOEICスコアを上げたいと考えている学生は、1年間、本気で取り組むことを期待している。毎回の復習は必要であり、課題も多いが、やる気のある学生は是非挑戦してほしい。

【講義計画】

テキストを中心に授業をすすめる。前半はTOEICによく出題される文法や表現に焦点を当て、英語を聞いて即座に判断できる力を養う。後半は問題量をこなし、難解な問題にも対処できるようにすることで、スコアアップを目指す。語彙テストは毎回行う。

【成績評価の方法】

TOEIC公開テスト及びIPテストのスコア、語彙テスト、出席、授業参加の態度など、総合的に判断する。

【教科書】

BRUCE ROGERS TOEICテスト完全攻略バック THOMSON
 注意：テキストは種類によって価格が異なるため、必ず桃大生協で購入すること。価格は¥5040 (税込)
 テキスト別名：COMPLETE GUIDE TO THE TOEIC -TEST 3rd EDITION with AUDIO CD (5) and Audio Script and Answer Key
 その他ハンドアウトを適宜配布する。

【参考文献】

1. Macmillan's 800 Selected Questions for the TOEIC Test (マクミランTOEIC Test 精選問題800問) 石井隆之、喜多尊史監修、Group REP編
2. Barron's TOEIC: Test of English for International Communication (Barron's TOEIC (W/CD)) (ペーパーバック) Lin Lougheed (著)
3. 新TOEIC (R) テスト スーパー模試600問、問題作成：George W. Pifer、監修・解説：高橋基治
4. 新TOEIC (R) テストまるごと模試600問 岩村圭南、ブレーブン・スマイリー、アルク
5. 新TOEIC (R) テスト 全パート完全攻略 石井辰哉、アルク
6. 新TOEICテスト 米・英・豪・加 比較リスニング 赤井田拓弥、アルク

【備考】

1. Macmillan's 800 Selected Questions for the TOEIC Test (マクミランTOEIC Test 精選問題800問) 石井隆之、喜多尊史監修、Group REP編
2. Barron's TOEIC: Test of English for International Communication (Barron's TOEIC (W/CD)) (ペーパーバック) Lin Lougheed (著)
3. 新TOEIC (R) テスト スーパー模試600問、問題作成：George W. Pifer、監修・解説：高橋基治
4. 新TOEIC (R) テストまるごと模試600問 岩村圭南、ブレーブン・スマイリー、アルク
5. 新TOEIC (R) テスト 全パート完全攻略 石井辰哉、アルク
6. 新TOEICテスト 米・英・豪・加 比較リスニング 赤井田拓弥、アルク

科 目 名			
英語Ⅴ（上級）			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
03	通期	2単位	マイルズ グローガン Myles Grogan

【講義概要・学習目標】

The purpose of the class is to use English, rather than to study it. This class consists of four projects, each lasting half a semester. It is intended for higher level speakers of English, although anyone willing to work in English is welcome. The projects will be on the following topics:

1. Making movies and using video
2. News and media reporting
3. Using computers in English
4. Student selected topic

【講義計画】

At the start of each project, there will be a brief introduction to the skills required. Smaller tasks at the start of the project will be completed in a single class. As the project progresses, students will gradually work together independently of the teacher. The final lesson of each project will involve presenting the results of the groupwork.

【成績評価の方法】

Assessment will primarily be based on:

1. willingness to participate in the class
2. attendance
3. successfully working in a team to produce a project

【参考文献】

Skills-based
Fluency

【備考】

英語による授業です。

科 目 名			
英語Ⅴ（上級）			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
04	通期	2単位	フィリップ ビリングズリー Philip Billingsley

【講義概要・学習目標】

Being able to explain your own country and its culture to people whose first language and cultural background are different from your own will become an increasingly essential skill for survival in the 21st century as movement between countries and between cultures becomes more and more commonplace. This class, intended for higher-intermediate level learners of English, will have a double focus. While honing students' ability to express themselves in English, it will also encourage students to learn more about the history and culture of the country they call home in order to be able to explain it more accurately to other people. International students with an appropriate knowledge of English are encouraged to attend and to talk about their own cultural background. I hope that in this way the class will become a forum for exchanging cultural information in English.

【講義計画】

1. Getting to Know Each Other: we will start with a series of ice-breaking activities to help students relax and feel at home with English. (Weeks 1-4)
2. Talking about Your Own Country: Posing as a first-time visitor, I will ask students, either singly or in pairs, to explain points about people's behaviour in their country (Japan, Korea, China, etc.) that have puzzled me (weeks 5-10), about developments in history (weeks 11-15), about the geography of their country (weeks 16-20), and about their country's popular culture and literature (weeks 21-28). When students have been unable to explain a point effectively, they will be encouraged to do some research and report back in the following class.

【成績評価の方法】

It goes without saying that regular, punctual attendance is essential. There will be no test in this course. Instead, students will be assessed on the basis of the enthusiasm they put into the course -- preparing thoroughly, speaking out in class discussions, and so on.

【参考文献】

『英語で読む日本史』（講談社、1996年）
 『「日本らしさ」を英語にできますか?』（講談社、2000年）
 『日本の心と文化』（1996）
 (These are bilingual books with text in both Japanese and English.)

【備考】

This will be an all-English class.
 英語による授業です

科 目 名			
英語Ⅴ（上級）			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
05	通期	2単位	<small>テレンス オブライエン</small> Terence J. O'brien

【講義概要・学習目標】

In this class students will listen to a series of lectures about the cultures of England, Japan and also America. Also I expect the students to share a lot of information about their own countries.

【講義計画】

In the spring semester I will talk about myself, countries, and buildings in England e.g. churches, castles, country mansions, houses, flats and also people in history.

In the autumn semester I want to talk about social developments since the Industrial Revolution e.g. early machines, transport, social changes, youth culture, changes in art, the emergence of pop. music, and the changing feeling for 'time'.

【成績評価の方法】

There will be no exam, but in each semester the students will have to write a short paper on one of the topics we have discussed.

【備考】

英語による授業です。

科 目 名			
英語Ⅴ（上級）			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
06	通期	2単位	David T. Van Ham

【講義概要・学習目標】

This class will try to discover what insights into Japan and Japanese society can be gathered from popular Japanese films. In the Spring Semester we will consider post-war Japanese film up until the 1960s. In the Fall Semester we will continue with films from the early 1970 s until the present.

【講義計画】

This is a class of film appreciation. The class time will be spent watching about 8 - 9 films selected for their representative content of the periods considered. I will occasionally add brief lecture material related to a specific director or film. Also, if time permits, we can spend part of our class period discussing our first impressions of the days viewing.

【成績評価の方法】

The grade from the class comes from your own reactions to the films and any insights you might offer regarding the connection between the film and Japanese culture and society as you have so far experienced it. Each student will write four one-page reaction papers from the films they' ve found most interesting.

【教科書】

NO TEXTBOOK REQUIRED

【参考文献】

A Hundred Years of Japanese Film: Donald Richie
 The Midnight Eye Guide to New Japanese Film: Hideo Nakata

【備考】

英語による授業です。

科 目 名			
英語Ⅴ（上級）			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
07	通期	2単位	ウォーレン デッカー Warren Decker

【講義概要・学習目標】

EDUCATION IN JAPAN

In this course we will look at many different aspects of education in contemporary Japan, both in and out of schools, from before students enter kindergarten until after they have completed their formal education. By reading and discussing articles about education in Japan, and by comparing the educational system here to those of other countries, we will try to come to a better understanding of education in Japan and the important role that it plays in Japanese society.

There will be no textbook in this class, but I will provide articles and handouts. The class will be conducted entirely in English.

【講義計画】

Depending on the backgrounds and interests of the students in this class we will consider various different facets of education in Japan including many of the following subjects:

Preschools and kindergartens
Elementary schools
Junior high schools
High schools
Professional schools
Universities
Special-needs schools
Juniors and seniors
Bullying and hazing
Discipline
Testing
Cram schools
Foreign language education
The JET Program
English conversation schools
Clubs and other extracurricular activities
Cultural festivals, sports days, and other events
The role of the homeroom teacher

【成績評価の方法】

Students' grades will be based on their active participation in all aspects of the class, including reading articles each week, contributing to class discussions, and writing a final paper to be submitted at the end of the semester.

【備考】

英語による授業です。

科 目 名			
英語Ⅴ（上級）			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
08	通期	2単位	キャメロン ロムニー Cameron Romney

【講義概要・学習目標】

This course is intended for exchange students studying at Momoyama, but Japanese students with a high level of English are welcome. The class will explore current topics in Japanese society, culture (both traditional and popular), and business as reported in the English media. Students will explore these topics and relate them to their experiences as non-Japanese living in Japan.

【講義計画】

The instructor will chose topics and articles from the media and students will be expected to read and thoroughly understand them before coming to class. In class, the instructor will lead the discussion of the topic. Students will be expected to attend and actively participate in every class.

【成績評価の方法】

Students will be primarily assessed on their preparedness and participation in class. Furthermore, students will be expected to write a short (1000 word) "position" paper each semester and make a short presentation to the class supporting that position. There will be no exam.

【教科書】

There will be no text for the class. Students will be given handouts as prepared by the instructor.

【参考文献】

Non-Anglophone students are encouraged to have bilingual English/ (their) native language dictionary.

【備考】

英語による授業です。

科 目 名			
英語科教育法 I			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	通期	4単位	島 田 勝 正

【備考】

各学期、2回を超えて欠席した場合、出席不足（X:無評価）として処理する。

【講義概要・学習目標】

英語科教育の基礎理論を概観するとともに、その理論の教育実践への適用を考察する。その中で受講者は学習の促進としての指導は如何にあるべきかを探求することになる。本講義の主たる目的は、中学校、高等学校、大学等で経験した英語教育や英語学習を基盤にして作り上げた「思い込み (belief)」から、解放し、望ましい英語授業のあり方を自己評価、自己点検ができる視点、観点を提供する事にある。講義においては、常に中学校および高等学校学習指導要領に言及し、その理解を図る。

授業内容は第二言語習得論、英語教育目標論、教育課程論（カリキュラム論、シラバス論、授業計画）、指導方法論、指導技術論（4技能、文法、語彙）教材論、測定評価論、学習者論、教師論と多岐にわたる。単に理論の紹介に終始せず明日の教育実践を射程に入れたワークショップを展開する。その体験は授業案作成、マイクロティーチングとして具現化される。

【講義計画】

<前半>

1. ガイダンス
2. 指導・学習・評価（指導の役割）
3. 第二言語習得論 1（習慣形成理論と創造的構築）
4. 第二言語習得論 2（学習転移）
5. 誤答分析
6. 第二言語習得論 3（インプット仮説）
7. TPR
8. 誤答への対応
9. 文法指導 1（気づき活動）
10. 文法指導 2（教材作成）
11. 目標論 1（コミュニケーション能力）
12. 目標論 2（中学校学習指導要領）
13. 目標論 3（高等学校学習指導要領）
14. コミュニケーション方略
15. 試験

<後半>

1. コミュニカティブアプローチ 1（カリキュラム論、シラバス論）
2. コミュニカティブアプローチ 2（文機能分析）
3. コミュニカティブアプローチ 3（教授法）
4. スピーキング（教材評価）
5. リスニング（背景知識の活性化）
6. リーディング（発問の種類と方法）
7. ライティング（フィードバック）
8. 語彙（記憶術）
9. 授業案作成
10. 授業観察、授業分析
11. 観点別評価と評定（規準と基準）
12. テスティング 1（妥当性、信頼性、実用性）
13. テスティング 2（項目改善）
14. テスティング 3（項目分析）
15. 定期試験

【成績評価の方法】

課題提出（36%）、レポート（24%）、定期試験（40%）の合算点を基本とし、複数回行う英語学力テスト（小テスト）の結果を勘案して、総合的に判断する。

【教科書】

コースノート（中学校および高等学校学習指導要領を含む）使用

【参考文献】

1. 白畑他（著）2000『英語教育用語辞典』大修館書店
2. Richards, J., and Schmidt, R. (eds.) 2002. Longman Dictionary of Language Teaching and Applied Linguistics, Third Edition. Longman.
3. 青木（編）1990, 1994『英語授業実例事典 I, II』大修館書店
4. 青木（編著）1990『英語授業の組立て』開隆堂
5. 山田、望月（編）1996『私の英語授業』大修館書店

科 目 名			
英語科教育法Ⅱ			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	通期	4単位	島 田 勝 正

【講義概要・学習目標】

「英語科教育法Ⅰ」で得た知見を基盤に、英語科の指導と評価の理論をより深く理解し、授業の実践力を練磨する。具体的には、授業研究（授業案作成－授業提案－授業観察－授業分析－授業案改善－授業再提案の過程を経る）を通して、英語授業の構成能力を練磨する。本講義は、英語教員養成カリキュラム上、「英語科教育法Ⅰ」と「教育実習Ⅰ、Ⅱ」との橋渡しとして位置づけられる。したがって、すべての授業は、「教育実習」を射程に入れたワークショップである。講義では、常に中学校および高等学校学習指導要領に言及し、その理解を図る。

具体的には、授業研究を行う。グループで授業案を作成し、授業提案を行い、他の受講生からフィードバックを得て、修正案を考える。

【講義計画】

1. ガイダンス
 2. 授業案の書き方
 3. 授業案の作成（1）
 4. 文法を中心とした授業研究（1）
 5. スピーキングを中心とした授業研究（1）
 6. リスニングを中心とした授業研究（1）
 7. ライティングを中心とした授業研究（1）
 8. リーディングを中心とした授業研究（1）
 9. 授業案（修正案）の作成（1）
 10. 文法を中心とした授業研究（2）
 11. スピーキングを中心とした授業研究（2）
 12. リスニングを中心とした授業研究（2）
 13. ライティングを中心とした授業研究（2）
 14. リーディングを中心とした授業研究（2）
 15. 試験
- <後半>
1. 授業案の作成（2）
 2. 文法を中心とした授業研究（3）
 3. スピーキングを中心とした授業研究（3）
 4. リスニングを中心とした授業研究（3）
 5. ライティングを中心とした授業研究（3）
 6. リーディングを中心とした授業研究（3）
 7. 授業案（修正案）の作成（2）
 8. 文法を中心とした授業研究（4）
 9. スピーキングを中心とした授業研究（4）
 10. リスニングを中心とした授業研究（4）
 11. ライティングを中心とした授業研究（4）
 12. リーディングを中心とした授業研究（4）
 13. テストの作成（1）
 14. テストの作成（2）
 15. 試験

【成績評価の方法】

授業参加（42%）、授業提案（30%）、テストまたはレポート（28%）の合算点を基本とし、複数回実施する英語学力テスト（小テスト）を勘案して、総合的に判断する。

【教科書】

コースノート（中学校および高等学校学習指導要領を含む）使用

【参考文献】

1. 白畑他（著）2000『英語教育用語辞典』大修館書店
2. Richards, J., and Schmidt, R. (eds.) 2002. Longman Dictionary of Language Teaching and Applied Linguistics, Third Edition. Longman.
3. 青木（編）1990, 1994『英語授業実例事典Ⅰ,Ⅱ』大修館書店
4. 青木（編著）1990『英語授業の組立て』開隆堂
5. 山田、望月（編）1996『私の英語授業』大修館書店

【備考】

原則として「英語科教育法Ⅱ」は「英語科教育法Ⅰ」を修得した

後で履修すること。

各学期、2回を超えて欠席した場合、出席不足（X:無評価）として処理する。

科 目 名			
英語学概論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期集中	4単位	林 宅 男

【講義概要・学習目標】

This class will be taught mostly in English and partly in Japanese and is intended for students who want to study this course in English, including those from abroad.

“English linguistics” is a branch of linguistics, which aims to find out the nature of the speaker’s knowledge of language, how the knowledge is used, and principles and mechanisms underlying the knowledge and use of language. This is an introductory course of English linguistics through which students will learn a wide range of matters on English such as how sounds are made and changed (phonetics and phonology), how words are made (morphology), how meanings of words and sentences are analyzed conceptually (semantics), how phrases and sentences are formed (syntax), how people use language in communication (pragmatics) and how English was formed historically.

【講義計画】

- (1,2) Introduction
- (3) History of English
- (4) History of English (overview)
- (5) History of English (three stages in the history of English)
- (6) History of English (sound change)
- (7) Word-level Semantics (properties)
- (8) Word-level Semantics (semantic networks)
- (9) Word-level Semantics (synonym, antonym and polysemy)
- (10) Morphology (dividing words into parts)
- (11) Morphology (major types of word formation)
- (12) Morphology (monor word formation)
- (13) Syntax (constituency)
- (14) Syntax (cross-categorical parallelism)
- (15) Syntax (labeled bracketing and tree diagram)
- (16) Sentence-level Semantics (argument structure)
- (17) Sentence-level Semantics (constructional meaning)
- (18) Sentence-level Semantics (word-order information)
- (19) Pragmatics (style & politeness)
- (20) Pragmatics (speech act)
- (21) Pragmatics (conversational implicature)
- (22,23) Phonetics and Phonology
- (24,25) Sociolinguistics
- (26,27) Psycholinguistics
- (28) Applied Linguistics

【成績評価の方法】

attendance, quiz, reports, class participation

【教科書】

影山太郎・Brent de Chene・日比谷潤子「First Steps in English Linguistics - 英語言語学の第一歩」くろしお出版
 注意：この授業は、留学生を含んで英語で授業を受けたい学生を対象に、日本語を交えて主に英語で行われる。

【参考文献】

1. Madelon E. Heatherington (著) 児玉仁士・阿部一 (編注) How Language Works - 英語学入門 金星堂
2. 安藤貞夫・澤田治美 (編) 「英語学入門」開拓者
3. 西光義光 (編) 「日英対象による英語学概論」くろしお出版

【備考】

Office Room 801, St. Andrew’s Building
 For Questions etc. contact:
 thayashi@andrew.ac.jp
 英語による授業です。

科 目 名			
英語学概論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期集中	4単位	南 條 健 助

【講義概要・学習目標】

この授業では、英語の中に見られる「言語の本質にかかわる普遍的な原理」と「英語という言語に特有の性質」をさぐりながら、「英語とはどのような言語なのか」を概観する。

この授業でいう「英語学 (English linguistics)」とは、英語という特定の言語を対象とした理論言語学 (theoretical linguistics) のことである。理論言語学とは、理論物理学と同じ手法で言語を科学的に研究し、人間の脳の中にあると仮定されている言語機能 (language faculty) の仕組みを解明しようとする経験科学である。この授業では、英語の中に見られる「言語の本質にかかわる普遍的な原理」と「英語という言語に特有の性質」を浮き彫りにし、「英語とはどのような言語なのか」を明らかにする。半年間で英語学研究のほぼ全領域を概説し、英語学の研究方法と最新の研究成果に関する基本的な知識を与える。

なお、日本語の母語話者が英語学を研究する場合には、母語の言語的直観を利用するという意味でも、言語の普遍性と個性を明らかにするという意味でも、日本語との対照研究がきわめて重要であるから、授業では、できるだけ英語と日本語の共通点と相違点を浮き彫りにするように心がけたい。

【講義計画】

- 第1回 入門編 (1)
- 第2回 入門編 (2)
- 第3回 音声学と音韻論 (1)
- 第4回 音声学と音韻論 (2)
- 第5回 音声学と音韻論 (3)
- 第6回 音声学と音韻論 (4)
- 第7回 音声学と音韻論 (5)
- 第8回 音声学と音韻論 (6)
- 第9回 形態論とレキシコン (1)
- 第10回 形態論とレキシコン (2)
- 第11回 形態論とレキシコン (3)
- 第12回 生成統語論 (1)
- 第13回 生成統語論 (2)
- 第14回 生成統語論 (3)
- 第15回 生成統語論 (4)
- 第16回 生成統語論 (5)
- 第17回 生成統語論 (6)
- 第18回 情報構造と機能的構文論 (1)
- 第19回 情報構造と機能的構文論 (2)
- 第20回 意味論と語用論 (1)
- 第21回 意味論と語用論 (2)
- 第22回 意味論と語用論 (3)
- 第23回 意味論と語用論 (4)
- 第24回 意味論と語用論 (5)
- 第25回 意味論と語用論 (6)
- 第26回 英語史と世界の英語 (1)
- 第27回 英語史と世界の英語 (2)
- 第28回 英語史と世界の英語 (3)

【成績評価の方法】

原則として、定期試験 (80%) と提出課題や小テスト (20%) を総合して評価する。定期試験では、欠かさず授業に出席して、きちんとノートを取っていないと解答できない問題を出題する。また、8回以上欠席した者には、定期試験の成績にかかわらず、単位は与えられない。授業中、私語をする学生には即座に退室してもらい、その日は欠席扱いとする。

【教科書】

安藤貞雄・澤田治美 (編) 『英語学入門』開拓社
 なお、補助教材として、必要に応じてプリントを配布する。

【参考文献】

授業中に紹介する。

科 目 名			
英語学研究－言語習得論			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	秋学期集中	4単位	ケビン グレグ KevinR. Gregg

【講義概要・学習目標】

我々は、母語に関しては非常に複雑かつ微妙な知識を持っているが、その知識は我々が平易に喋ったり聞いたりする言語行動の基盤である。しかし、その知識をどうやって得られたかという問題は、案外説明しにくい問題である。本授業では、乳幼児の母語（特に英語）の習得過程のデータを考察しながら、説明を探る。（「説明する」と言っていないのに注意。）

うまくいけば、受講生は次の目的を達成する：

- ・ 科学理論や方法の対象としての習得問題の特徴への理解
- ・ 自然科学としての言語学と言語習得論との位置付けへの理解
- ・ 習得問題の複雑さや解きにくさへの理解
- ・ 習得研究を評価する（ある程度の）能力
- ・ 習得研究が示唆する、ここらに関する帰結への理解

【講義計画】

第1回：概要

第2、3回：科学の基礎概念：仮説形成と仮説検証、証拠と反証、予測と説明、最良説明への推論、など

第4回：学習の種類：帰納法、演繹法、連合、列挙、刷り込み

第5回：ここらに対する2つのアプローチ：経験主義と生得論

第6～10回：言語習得論の基礎概念：言語能力と言語運用、刺激の貧困、学習可能性、普遍文法、原理とパラメータ、など

第11～15回：初期状態：乳幼児の生得の知識

第16～18回：入力役割：肯定証拠、否定証拠、「母親語」

第19～22回：語や文法の習得：具体例

第23～25回：習得のメカニズムや原理

第26～27回：年齢と習得、臨界期説

第28回：まとめ

【成績評価の方法】

小テスト（約30点）も学期末試験（約70点）も行なう。

【参考文献】

S. Pinker 著、椋田直子訳『言語を生みだす本能（上、下）』NHK, 1995

科 目 名			
英語史			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期集中	4単位	野原康弘

【講義概要・学習目標】

イギリスを旅してまわると、いろいろな場所で、いろいろな民族が残したのを見ることが出来る。南西部のソールズベリー平原には、ケルト民族以前の住民たちの遺産「ストーンヘンジ」が今でも謎のまま残されている。ケルト民族伝説のアーサー王の城だったといわれているものは、あちこちに存在している。イングランド北部を横断している「ハドリアヌスの城壁」は、約2千年前のローマ人のブリテン島支配を今なお見せつけている。東部の海岸は「サクソン海岸」と呼ばれ、ゲルマン民族の侵略と征服を今に伝えている。「リンディスファーンの破壊された修道院」はヴァイキング侵略の激しさを物語っている。おびただし教の「フランス語からの借用」は1066年以後、約300年間、フランス語を話すノルマン人支配を知らしめている。このような外的な歴史の変化にともなう、英語という言語がもたらされ、それ自体も大きく変化してきたのである。この講義では「英語」という言語が外的な歴史と関連して、「英語」自体の内的な歴史をどのように展開してきたかを学んでいくことになる。

【講義計画】

1. インド・ヨーロッパ祖語
2. 英語の祖先語
3. ケルト民族の遺産
4. ローマ人による征服
5. ローマ人の影響
6. ゲルマン人による征服
7. 英語の始まり
8. 古（期）英語 I
9. 古（期）英語 II
10. キリスト教の影響
11. ヴァイキングによる侵略
12. 古ノルド語の影響
13. アルフレッド大王の功績
14. ノルマン人による征服
15. ノルマン人とフランス語
16. 中（期）英語 I
17. 中（期）英語 II
18. Chaucerの英語
19. 英国のルネサンス
20. 近代英語の始まり
21. Shakespeareの英語
22. 聖書の英語
23. 英語の辞書
24. 現代英語
25. 語形成
26. 他の言語からの借用
27. 意味の変化
28. 統語法の変化
29. 全体のまとめ

（講義の順番は変更する場合があります）

【成績評価の方法】

出席を重視。
学期末にレポート提出。

*第1回目の講義で詳しく説明します。

【教科書】

最初の授業で指示します。

【参考文献】

授業中にその都度指示します。

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 1			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-2を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、比較的易しいテキストを用いて、TOEFL iBTで必要な基本スキルの習得を目指す。留学に必要なリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Deborah Phillips Introductory Course for the TOEFL Test: iBT LONGMAN

【参考文献】

1. Linguaforum TOEFL iBT Intro Vocabulary: 1500 Essential Words You Need to Know for the TOEFL iBT: Int, ISBN:9788955630824
2. Barron's How to prepare for the TOEFL, ISBN 978-4-89585-882-3
3. Developing TOEFL Skills, ISBN978-4-89585-818-2
4. TOEFL Practice Tests, ISBN978-4-89585-816-8

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 1			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-2を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、比較的易しいテキストを用いて、TOEFL iBTで必要な基本スキルの習得を目指す。留学に必要なリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Deborah Phillips Introductory Course for the TOEFL Test: iBT LONGMAN

【参考文献】

1. Linguaforum TOEFL iBT Intro Vocabulary: 1500 Essential Words You Need to Know for the TOEFL iBT: Int, ISBN:9788955630824
2. Barron's How to prepare for the TOEFL, ISBN 978-4-89585-882-3
3. Developing TOEFL Skills, ISBN978-4-89585-818-2
4. TOEFL Practice Tests, ISBN978-4-89585-816-8

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 2			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-1を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリスニングとスピーキングを中心に、比較的易しいテキストを用いて、TOEFL iBTに必要な基本スキルの習得を目指す。留学に必要なリスニング力、スピーキング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Deborah Phillips Introductory Course for the TOEFL Test: iBT LONGMAN

【参考文献】

1. Linguaforum TOEFL iBT Intro Vocabulary: 1500 Essential Words You Need to Know for the TOEFL iBT: Int, ISBN:9788955630824
2. Barron's How to prepare for the TOEFL, ISBN 978-4-89585-882-3
3. Developing TOEFL Skills, ISBN978-4-89585-818-2
4. TOEFL Practice Tests, ISBN978-4-89585-816-8

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 2			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-1を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリスニングとスピーキングを中心に、比較的易しいテキストを用いて、TOEFL iBTに必要な基本スキルの習得を目指す。留学に必要なリスニング力、スピーキング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Deborah Phillips Introductory Course for the TOEFL Test: iBT LONGMAN

【参考文献】

1. Linguaforum TOEFL iBT Intro Vocabulary: 1500 Essential Words You Need to Know for the TOEFL iBT: Int, ISBN:9788955630824
2. Barron's How to prepare for the TOEFL, ISBN 978-4-89585-882-3
3. Developing TOEFL Skills, ISBN978-4-89585-818-2
4. TOEFL Practice Tests, ISBN978-4-89585-816-8

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 3			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-4 を合わせて受講することが非常に望ましい。リーディングとライティングを中心に、TOEFL-1 の講座で習得した、TOEFL iBTに必要な基本スキルを、より実践的に解説していく。留学に必要なリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。
（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Adam Worcester, Lark Bowerman, Eric Williamson Building Skills for the TOEFL iBT: Beginning Compass Publishing

【参考文献】

1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
2. The Heinle TOEFL Test Assistant: Grammar Text, ISBN 978-0-8384-4252-4
3. The Heinle TOEFL Test Assistant: Reading Text, ISBN 978-0-8384-4276-0
4. The Heinle TOEFL Test Assistant: Vocabulary Text, ISBN 978-0-8384-4280-7
5. The Heinle TOEFL Test Assistant: Test of Written English Text, ISBN 978-0-8384-4281-4

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 3			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-4 を合わせて受講することが非常に望ましい。リーディングとライティングを中心に、TOEFL-1 の講座で習得した、TOEFL iBTに必要な基本スキルを、より実践的に解説していく。留学に必要なリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。
（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Adam Worcester, Lark Bowerman, Eric Williamson Building Skills for the TOEFL iBT: Beginning Compass Publishing

【参考文献】

1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
2. The Heinle TOEFL Test Assistant: Grammar Text, ISBN 978-0-8384-4252-4
3. The Heinle TOEFL Test Assistant: Reading Text, ISBN 978-0-8384-4276-0
4. The Heinle TOEFL Test Assistant: Vocabulary Text, ISBN 978-0-8384-4280-7
5. The Heinle TOEFL Test Assistant: Test of Written English Text, ISBN 978-0-8384-4281-4

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 4			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-3 を合わせて受講することが非常に望ましい。リスニングとスピーキングを中心に、TOEFL-2 の講座で習得した、TOEFL iBTで必要な基本スキルを、より実践的に解説していく。留学に必要となるリスニング力、スピーキング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。
（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Adam Worcester, Lark Bowerman, Eric Williamson Building Skills for the TOEFL iBT: Beginning Compass Publishing

【参考文献】

1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
2. The Heinle TOEFL Test Assistant: listening Text, ISBN 978-0-8384-4697-3
Listening CDs, ISBN 978-4-86312-000-6
3. The Heinle TOEFL Test Assistant: Vocabulary Text, ISBN 978-0-8384-4280-7

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。
1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 4			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	柳 本 麻 美

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-3 を合わせて受講することが非常に望ましい。リスニングとスピーキングを中心に、TOEFL-2 の講座で習得した、TOEFL iBTで必要な基本スキルを、より実践的に解説していく。留学に必要となるリスニング力、スピーキング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。（開講時に詳細のプリントを配布する）

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。
（開講時に詳細のプリントを配布する）

【教科書】

Adam Worcester, Lark Bowerman, Eric Williamson Building Skills for the TOEFL iBT: Beginning Compass Publishing

【参考文献】

1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
2. The Heinle TOEFL Test Assistant: listening Text, ISBN 978-0-8384-4697-3
Listening CDs, ISBN 978-4-86312-000-6
3. The Heinle TOEFL Test Assistant: Vocabulary Text, ISBN 978-0-8384-4280-7

【備考】

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。
1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 5			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-6を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、TOEFL iBTでスコアを取るためのスキルを学ぶ。留学した際、必要となるリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も相当量必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Paul Edmunds, Nancie McKinnon for the TOEFL Developing Skills iBT: Intermediate Compass Publishing

テキストはCombined Editionを使用。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]
- 7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]
- 9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]
- 11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応 ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

【備考】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応 ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 5			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座TOEFL-6を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、TOEFL iBTでスコアを取るためのスキルを学ぶ。留学した際、必要となるリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も相当量必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Paul Edmunds, Nancie McKinnon Developing Skills for the TOEFL iBT: Intermediate Compass Publishing

テキストはCombined Editionを使用。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]
- 7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]
- 9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]
- 11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応 ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

【備考】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応 ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 6			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-5を合わせて受講することが非常に望ましい。主にスピーキングとリスニングを中心に、TOEFL iBTのスコアを取るためのスキルを学ぶ。また、大学の授業を理解し、自分の意見を論理的に述べることができる英語力を養うことを目的とする。英語を聞く、話すことは、何よりもまず慣れることである。普段から意識して英語に触れるように心がけて欲しい。また、講義に参加するだけでは不十分であるのは言うまでもない。毎日勉強するつもりで取り組む覚悟で受講すること。どのように学習していけば効果的であるのかは、講義中に指示するので、意欲がある学生であれば、半年の講義で相当の力がつくと期待する。また、留学事情、留学中の生活なども紹介する。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Paul Edmunds, Nancie McKinnon Developing Skills for the TOEFL iBT: Intermediate Compass Publishing

テキストはCombined Editionを使用。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]
- 7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]
- 9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]
- 11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

【備考】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 6			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-5を合わせて受講することが非常に望ましい。主にスピーキングとリスニングを中心に、TOEFL iBTのスコアを取るためのスキルを学ぶ。また、大学の授業を理解し、自分の意見を論理的に述べるができる英語力を養うことを目的とする。英語を聞く、話すことは、何よりもまず慣れることである。普段から意識して英語に触れるように心がけて欲しい。また、講義に参加するだけでは不十分であるのは言うまでもない。毎日勉強するつもりで取り組む覚悟で受講すること。どのように学習していけば効果的であるのかは、講義中に指示するので、意欲がある学生であれば、半年の講義で相当の力がつくと期待する。また、留学事情、留学中の生活なども紹介する。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Paul Edmunds, Nancie McKinnon Developing Skills for the TOEFL iBT: Intermediate Compass Publishing

テキストはCombined Editionを使用。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]
- 7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]
- 9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]
- 11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

【備考】

- 1. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応
ISBN-10: 4887840659 ISBN-13: 978-4887840652
- 2. KAPLAN TOEFL iBT WITH CD ROM 2008-2009 edition ISBN: 9781419552793
- 3. ETS The Official Guide to the New TOEFL iBT ISBN: 0-07-146297-X

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 7			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-8を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、TOEFL iBTのスコアアップを目指す。留学した際、必要となるリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も相当量必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Longman

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

その他ハンドアウトを適宜配布する。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているの、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

- 1. Cracking the TOEFL IBT with Audio CD, 2007 Edition ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
- 2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT READING (ISBN 0-13-612659-1)
- 3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT WRITING (ISBN 0-13-612657-7)
- 4. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応

【備考】

- 1. Cracking the TOEFL IBT with Audio CD, 2007 Edition ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
- 2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT READING (ISBN 0-13-612659-1)
- 3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT WRITING (ISBN 0-13-612657-7)
- 4. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 7			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-8を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、TOEFL iBTのスコアアップを目指す。留学した際、必要となるリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も相当量必要となる。また、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。どのように勉強していくかということは、講義中に指示するので、たとえ英語力に自信がない学生であっても、やる気さえあれば力がつく内容である。また、留学事情、留学中の生活なども適宜紹介する。半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）予定者対象の講義であるので、試験、講義内容など、対象者中心となることを了解の上、受講のこと。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Longman

その他ハンドアウトを適宜配布する。

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているの、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

- 1. Cracking the TOEFL IBT with Audio CD, 2007 Edition ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
- 2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT READING (ISBN 0-13-612659-1)
- 3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT WRITING (ISBN 0-13-612657-7)
- 4. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応

【備考】

- 1. Cracking the TOEFL IBT with Audio CD, 2007 Edition ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
- 2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT READING (ISBN 0-13-612659-1)
- 3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT WRITING (ISBN 0-13-612657-7)
- 4. TOEFL TEST対策分野別単語&イディオム集 iBT対応

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 8			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-7を合わせて受講することが非常に望ましい。主にスピーキングとリスニングを中心に、TOEFL iBTのスコアアップはもちろんのこと、大学の授業を理解し、自分の意見を論理的に述べることができる英語力を養うことを目的とする。英語を聞く、話すことは、何よりもまず慣れることである。普段から意識して英語に触れるように心がけて欲しい。また、講義に参加するだけでは不十分であるの言うまでもない。毎日勉強するつもりで取り組む覚悟で受講すること。どのように学習していけば効果的であるのかは、講義中に指示するので、意欲がある学生であれば、半年の講義で相当の力がつくと期待する。また、留学事情、留学中の生活なども紹介する。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Longman
その他ハンドアウトを適宜配布する。

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

1. Cracking the TOEFL iBT with Audio CD, 2007 Edition
ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT LISTENING (ISBN 0-13-612658-4)
3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT SPEAKING (ISBN 0-13-612660-7)
4. Barrons How to Prepare for the TOEFL iBT, Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)
5. BARRON'S TOEFL iBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

【備考】

1. Cracking the TOEFL iBT with Audio CD, 2007 Edition
ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT LISTENING (ISBN 0-13-612658-4)
3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT SPEAKING (ISBN 0-13-612660-7)
4. Barrons How to Prepare for the TOEFL iBT, Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)
5. BARRON'S TOEFL iBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 8			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-7を合わせて受講することが非常に望ましい。主にスピーキングとリスニングを中心に、TOEFL iBTのスコアアップはもちろんのこと、大学の授業を理解し、自分の意見を論理的に述べることができる英語力を養うことを目的とする。英語を聞く、話すことは、何よりもまず慣れることである。普段から意識して英語に触れるように心がけて欲しい。また、講義に参加するだけでは不十分であるの言うまでもない。毎日勉強するつもりで取り組む覚悟で受講すること。どのように学習していけば効果的であるのかは、講義中に指示するので、意欲がある学生であれば、半年の講義で相当の力がつくと期待する。また、留学事情、留学中の生活なども紹介する。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Longman
その他ハンドアウトを適宜配布する。

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

- 1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕
- 3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕
- 5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕
- 7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕
- 9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕
- 11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

1. Cracking the TOEFL iBT with Audio CD, 2007 Edition
ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT LISTENING (ISBN 0-13-612658-4)
3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT SPEAKING (ISBN 0-13-612660-7)
4. Barrons How to Prepare for the TOEFL iBT, Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)
5. BARRON'S TOEFL iBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

【備考】

1. Cracking the TOEFL iBT with Audio CD, 2007 Edition
ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568
2. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT LISTENING (ISBN 0-13-612658-4)
3. LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST iBT SPEAKING (ISBN 0-13-612660-7)
4. Barrons How to Prepare for the TOEFL iBT, Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)
5. BARRON'S TOEFL iBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL 9			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。本講座は上級準備講座であり、長期留学を目指す学生も歓迎する。英語留学準備講座TOEFL-10を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、TOEFL iBTのスコアアップを目指す。留学した際、必要となるリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も相当量必要となるので、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。英語留学講座TOEFL-7～8とテキストは同じものを使用するが、授業の速度は速く、よりアカデミックな内容を取り入れ、テキスト及びTOEFLテストに関する詳細な説明は行わないので、自信のない学生は英語留学講座TOEFL-7～8から始めること。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Lonman

その他ハンドアウトを適宜配布する。

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]

3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]

5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]

7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]

9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]

11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

1. Delta's Key to the Next Generation TOEFL Test: Advanced Skill Practice and Audio CD

textbook : ISBN- 10 : 1887744940 ISBN- 13 : 978-1887744942

Audio CD : ISBN-10: 1887744959 ISBN-13: 978-1887744959

2. Cracking the TOEFL IBT with Audio CD, 2007 Edition
ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568

4. Barrons How to Prepare for the TOEFL iBT , Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)

5. BARRON'S TOEFL IBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

6. BARRON'S TOEFL WORDMASTER Steve Matthiesen (ISBN: 0764179071)

7. Barron's How to Prepare for the Toefl Essay Lin Loughheed

8. Barron's Practice Exercises for the TOEFL (Barron's Practice Exercises for the Toefl) Pamela J. Sharpe

【備考】

1. Delta's Key to the Next Generation TOEFL Test: Advanced Skill Practice and Audio CD

textbook : ISBN- 10 : 1887744940 ISBN- 13 :

978-1887744942

Audio CD : ISBN-10: 1887744959 ISBN-13: 978-1887744959

2. Cracking the TOEFL IBT with Audio CD, 2007 Edition

ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568

4. Barrons How to Prepare for the TOEFL iBT , Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)

5. BARRON'S TOEFL IBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

6. BARRON'S TOEFL WORDMASTER Steve Matthiesen (ISBN: 0764179071)

7. Barron's How to Prepare for the Toefl Essay Lin Loughheed

8. Barron's Practice Exercises for the TOEFL (Barron's Practice Exercises for the Toefl) Pamela J. Sharpe

英語留学準備講座－TOEFL 9

クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。本講座は上級準備講座であり、長期留学を目指す学生も歓迎する。英語留学準備講座TOEFL-10を合わせて受講することが非常に望ましい。主にリーディングとライティングを中心に、TOEFL iBTのスコアアップを目指す。留学した際、必要となるリーディング力、ライティング力を身につけるためには、講義に参加するだけでは到底不可能である。従って、課題も多く、自宅での学習も相当量必要となるので、勉強を本気でやるという覚悟を持って積極的に授業に参加すること。英語留学講座TOEFL-7～8とテキストは同じものを使用するが、授業の速度は速く、よりアカデミックな内容を取り入れ、テキスト及びTOEFLテストに関する詳細な説明は行わないので、自信のない学生は英語留学講座TOEFL-7～8から始めること。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Longman

その他ハンドアウトを適宜配布する。

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕

3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕

5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕

7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕

9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕

11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

1. Delta's Key to the Next Generation TOEFL Test: Advanced Skill Practice and Audio CD
textbook : ISBN- 10 : 1887744940 ISBN- 13 : 978-1887744942

Audio CD : ISBN-10: 1887744959 ISBN-13: 978-1887744959

2. Cracking the TOEFL iBT with Audio CD, 2007 Edition
ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568

4. Barron's How to Prepare for the TOEFL iBT , Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)

5. BARRON'S TOEFL iBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

6. BARRON'S TOEFL WORDMASTER Steve Matthiesen (ISBN: 0764179071)

7. Barron's How to Prepare for the Toefl Essay Lin Loughheed

8. Barron's Practice Exercises for the TOEFL (Barron's Practice Exercises for the Toefl) Pamela J. Sharpe

【備考】

1. Delta's Key to the Next Generation TOEFL Test: Advanced Skill Practice and Audio CD
textbook : ISBN- 10 : 1887744940 ISBN- 13 :

978-1887744942

Audio CD : ISBN-10: 1887744959 ISBN-13: 978-1887744959

2. Cracking the TOEFL iBT with Audio CD, 2007 Edition
ISBN-10: 0375765565 ISBN-13: 978-0375765568

4. Barron's How to Prepare for the TOEFL iBT , Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764133748)

5. BARRON'S TOEFL iBT 2008 WITH CD-ROM Pamela J. Sharpe (ISBN: 0764179055)

6. BARRON'S TOEFL WORDMASTER Steve Matthiesen (ISBN: 0764179071)

7. Barron's How to Prepare for the Toefl Essay Lin Loughheed

8. Barron's Practice Exercises for the TOEFL (Barron's Practice Exercises for the Toefl) Pamela J. Sharpe

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL10			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。本講座は上級準備講座であり、長期留学を目指す学生も歓迎する。英語留学準備講座TOEFL-9を合わせて受講することが非常に望ましい。主にスピーキングとリスニングであるが、TOEFL iBTのスコアアップはもちろんのこと、大学の授業を理解し、自分の意見を論理的に述べることができる英語力を養うことを目的とする。もちろん、講義に参加するだけでは不十分であるとは言ってもない。毎日勉強するつもりで取り組む覚悟で受講すること。英語留学座TOEFL-7～8とテキストは同じものを使用するが、授業の速度は速く、よりアカデミックな内容を取り入れ、テキスト及びTOEFLテストに関する詳細な説明は行わないので、自信のない学生は英語留学講座TOEFL-7～8から始めること。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Longman

その他ハンドアウトを適宜配布する。

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]

3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]

5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]

7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]

9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]

11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

1. Sample Essays For The TOEFL Writing Test (TWE)
Anonymous

2. Peterson's Master the TOEFL Writing Skills Arco

3. Barron's IELTS with Audio CD: International English Language Testing System (Barron's How to Prepare for the IELTS: International English) by Lin Loughleed

4. Achieve IELTS Practice Test Book, 2 Audio-CDs and Book: English for International Education-DE-ISBN: 9783526518389 By Anthea Bazin and Elaine Boyd /Publisher: LANGENSCHIEDT Published 2008/06 (出版予定)

【備考】

1. Sample Essays For The TOEFL Writing Test (TWE)
Anonymous

2. Peterson's Master the TOEFL Writing Skills Arco

3. Barron's IELTS with Audio CD: International English Language Testing System (Barron's How to Prepare for the IELTS: International English) by Lin Loughleed

4. Achieve IELTS Practice Test Book, 2 Audio-CDs and Book: English for International Education-DE-ISBN: 9783526518389 By Anthea Bazin and Elaine Boyd /Publisher: LANGENSCHIEDT Published 2008/06 (出版予定)

科 目 名			
英語留学準備講座－TOEFL10			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）希望者を主に対象とする講座であるが、留学に通用する英語を学びたい、留学に必要な知識を得たいという学生も対象とする。本講座は上級準備講座であり、長期留学を目指す学生も歓迎する。英語留学準備講座TOEFL-9を合わせて受講することが非常に望ましい。主にスピーキングとリスニングであるが、TOEFL iBTのスコアアップはもちろんのこと、大学の授業を理解し、自分の意見を論理的に述べるができる英語力を養うことを目的とする。もちろん、講義に参加するだけでは不十分であるとは言ってもない。毎日勉強するつもりで取り組む覚悟で受講すること。英語留学座TOEFL-7～8とテキストは同じものを使用するが、授業の速度は速く、よりアカデミックな内容を取り入れ、テキスト及びTOEFLテストに関する詳細な説明は行わないので、自信のない学生は英語留学講座TOEFL-7～8から始めること。授業は英語で行う。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Deborah Phillips LONGMAN Preparation Course for the TOEFL TEST 2nd Edition PEARSON Longman

その他ハンドアウトを適宜配布する。

注意：テキストは第2版を用いる。昨年度初版を購入した学生は初版テキストも使用可。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]

3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]

5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]

7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]

9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]

11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

1. Sample Essays For The TOEFL Writing Test (TWE)
Anonymous

2. Peterson's Master the TOEFL Writing Skills Arco

3. Barron's IELTS with Audio CD: International English Language Testing System (Barron's How to Prepare for the IELTS: International English) by Lin Loughleed

4. Achieve IELTS Practice Test Book, 2 Audio-CDs and Book: English for International Education-DE-ISBN: 9783526518389 By Anthea Bazin and Elaine Boyd /Publisher: LANGENSCHIEDT Published 2008/06 (出版予定)

【備考】

1. Sample Essays For The TOEFL Writing Test (TWE)
Anonymous

2. Peterson's Master the TOEFL Writing Skills Arco

3. Barron's IELTS with Audio CD: International English Language Testing System (Barron's How to Prepare for the IELTS: International English) by Lin Loughleed

4. Achieve IELTS Practice Test Book, 2 Audio-CDs and Book: English for International Education-DE-ISBN: 9783526518389 By Anthea Bazin and Elaine Boyd /Publisher: LANGENSCHIEDT Published 2008/06 (出版予定)

英語留学準備講座－TOEFL11

クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

主に長期留学希望者及び半年英語特訓留学経験者を対象とする上級レベルの講座であるが、半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）を目指す学生、更に英語力を伸ばしたいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-12も合わせて受講することが望ましい。主にリーディングとライティングを中心にすすめる。長期留学には学内選考上TOEFL iBT 61点（PBT 500点）が必要であるので、それ以上のスコアを目指すとともに、留学した際必要となるアカデミックなリーディング力、ライティング力を養うことを目指す。パッセージを訳すことは行わず、読解力をつけ、理解力を高めることに焦点を当てる。授業の速度は速く、アカデミックな内容であることを了解した上受講すること。講義に参加するだけでは目標スコア達成は困難であり、小論文などの課題、自宅での学習は相当量必要となる。TOEFL iBTに関して、あらかじめ、ある程度の知識を得ておくことが望ましい。長期留学を目指す学生は是非受講してほしい。授業は英語で行う。また、春学期はテキストの前半、秋学期はテキストの後半を使用する。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。
適宜、プレゼンテーションなど課題を与える。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Bruce Rogers The Complete Guide to the TOEFL Test iBT Edition THOMSON

注：テキストはCDとあわせて特別価格での販売となるので、桃山学院大学生協で購入すること。

その他ハンドアウトを適宜配布する。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介 [TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象]

3～4（中級）TOEFL基礎程度 [TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象]

5～6（中級）TOEFL基礎と応用 [TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象]

7～8（中級）TOEFL応用 [TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象]

9～10（中級）上級準備程度 [TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象]

11～12（上級）[TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象]

【参考文献】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM
ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Graduate Record Examination) -US-
ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-
ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

【備考】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM

ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Graduate Record Examination) -US-

ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-

ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

英語留学準備講座－TOEFL11

クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

主に長期留学希望者及び半年英語特訓留学経験者を対象とする上級レベルの講座であるが、半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）を目指す学生、更に英語力を伸ばしたいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-12も合わせて受講することが望ましい。主にリーディングとライティングを中心にすすめる。長期留学には学内選考上TOEFL iBT 61点（PBT 500点）が必要であるので、それ以上のスコアを目指すとともに、留学した際必要となるアカデミックなリーディング力、ライティング力を養うことを目指す。パッセージを訳すことは行わず、読解力をつけ、理解力を高めることに焦点を当てる。授業の速度は速く、アカデミックな内容であることを了解した上受講すること。講義に参加するだけでは目標スコア達成は困難であり、小論文などの課題、自宅での学習は相当量必要となる。TOEFL iBTに関して、あらかじめ、ある程度の知識を得ておくことが望ましい。長期留学を目指す学生は是非受講してほしい。授業は英語で行う。また、春学期はテキストの前半、秋学期はテキストの後半を使用する。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。
適宜、プレゼンテーションなど課題を与える。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Bruce Rogers The Complete Guide to the TOEFL Test iBT Edition THOMSON

注：テキストはCDとあわせて特別価格での販売となるので、桃山学院大学生協で購入すること。

その他ハンドアウトを適宜配布する。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕

3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕

5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕

7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕

9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕

11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM

ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Gre Graduate Record Examination) -US-

ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-

ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

【備考】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM

ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Gre Graduate Record Examination) -US-

ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-

ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

英語留学準備講座－TOEFL12

クラス	講義区分	単位数	担 当 者
01	春学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

主に長期留学希望者及び半年英語特訓留学経験者を対象とする上級レベルの講座であるが、半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）を目指す学生、更に英語力を伸ばしたいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-11も合わせて受講することが望ましい。主にスピーキングとリスニングを中心にすすめる。長期留学には学内選考上TOEFL iBT 61点（PBT 500点）が必要であるので、それ以上のスコアを目指すとともに、留学した際必要となるスピーキング力、リスニング力を養うことを目指す。単なる英会話ではなく、理解し要約する、論理的に意見を述べるなどアカデミックな内容であることを了解した上受講すること。また、講義に参加するだけでは目標スコア達成は困難であり、小論文などの課題、自宅での学習は相当量必要となる。TOEFL iBTに関して、あらかじめ、ある程度の知識を得ておくことが望ましい。授業は英語で行う。また、春学期はテキストの前半、秋学期はテキストの後半を使用する。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。
適宜、プレゼンテーションなど課題を与える。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Bruce Rogers The Complete Guide to the TOEFL Test iBT Edition THOMSON

注：テキストはCDとあわせて特別価格での販売となるので、桃山学院大学生協で購入すること。

その他ハンドアウトを適宜配布する。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕

3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕

5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕

7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕

9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕

11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM

ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Graduate Record Examination) -US-

ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-

ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

【備考】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM

ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Graduate Record Examination) -US-

ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-

ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

英語留学準備講座－TOEFL12

クラス	講義区分	単位数	担 当 者
02	秋学期	1単位	村 瀬 寿 代

【講義概要・学習目標】

主に長期留学希望者及び半年英語特訓留学経験者を対象とする上級レベルの講座であるが、半年英語特訓留学（国際教養学部生については英語特待生留学）を目指す学生、更に英語力を伸ばしたいという学生も対象とする。英語留学準備講座 TOEFL-11も合わせて受講することが望ましい。主にスピーキングとリスニングを中心にすすめる。長期留学には学内選考上TOEFL iBT 61点（PBT 500点）が必要であるので、それ以上のスコアを目指すとともに、留学した際必要となるスピーキング力、リスニング力を養うことを目指す。単なる英会話ではなく、理解し要約する、論理的に意見を述べるなどアカデミックな内容であることを了解した上受講すること。また、講義に参加するだけでは目標スコア達成は困難であり、小論文などの課題、自宅での学習は相当量必要となる。TOEFL iBTに関して、あらかじめ、ある程度の知識を得ておくことが望ましい。授業は英語で行う。また、春学期はテキストの前半、秋学期はテキストの後半を使用する。

【講義計画】

テキストにそって授業をすすめる。
適宜、プレゼンテーションなど課題を与える。

【成績評価の方法】

授業中に行う模擬テスト、TOEFLスコア、出席、小テスト、小論文等総合的に判断する。

【教科書】

Bruce Rogers The Complete Guide to the TOEFL Test iBT Edition THOMSON

注：テキストはCDとあわせて特別価格での販売となるので、桃山学院大学生協で購入すること。

その他ハンドアウトを適宜配布する。

英語留学準備講座はペア科目として授業を運営しているので、下記のペアで履修することが望ましい。

1～2（初級）TOEFL紹介〔TOEFLスコアPBT350点、iBTスコア20点以上対象〕

3～4（中級）TOEFL基礎程度〔TOEFLスコアPBT400点、iBTスコア32点程度対象〕

5～6（中級）TOEFL基礎と応用〔TOEFLスコアPBT450点、iBTスコア45点程度対象〕

7～8（中級）TOEFL応用〔TOEFLスコアPBT460点、iBTスコア48点程度対象〕

9～10（中級）上級準備程度〔TOEFLスコアPBT480点、iBTスコア54点程度対象〕

11～12（上級）〔TOEFLスコアPBT500点、iBTスコア61点程度対象〕

【参考文献】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM
ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Graduate Record Examination) -US-
ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition
Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-
ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition
Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

【備考】

1. Barron's TOEFL iBT Internet-Based Test 2006-2007 12/e Student Book with CD-ROM

ISBN 9780764179051

2. Cambridge Preparation for the TOEFL OR Test Book with CD-ROM and Audio CDs Pack (4th Edition) Jolene Gear, Robert Gear 8 Audio CDs (ISBN- 13 : 9780521755870 | ISBN-10:0521755875)

3. GRE : 2008 (Barron's How to Prepare for the Graduate Record Examination) -US-
ISBN:9780764179495 (Paper cover book) 17 PAP/CDR Edition
Weiner-Green, Sharon /Wolfe, Ira K. /Publisher:Barrons Educational Series

4. Barron's GMAT : 2007 2008 (Barron's How to Prepare for the Gmat Graduate Management Admission Test) -US-
ISBN:9780764179006 (Paper cover book) 14 PAP/CDR Edition
Jaffe, Eugene D. /Hilbert, Stephen /Publisher:Barrons Educational Series

科 目 名			
英米演劇研究－名場面を読み、観る			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	通期	4単位	金 城 盛 紀

【講義概要・学習目標】

シェイクスピアから現代まで、英米演劇の代表作を取り上げて考える。名場面を原文で読み、テープで聴き、そして全体をビデオかDVDで観て、話し合う。小説とは異なる戯曲・演劇に少しでも慣れ親しみ、これから自分で読んだり観たりするときに役に立てば有難い。もちろん、英語学習の一環であることも意識していただきたい。

【講義計画】

シェイクスピア『ハムレット』、ワイルダー『わが町』、ミラー『セールスマンの死』、ウイリアム、『欲望という名の電車』、ショー『マイ・フェア・レディ』などを対象にしたいが、受講者の反応を見て調整する。

【成績評価の方法】

平常点とレポートによる。

【教科書】

プリントを用意する。

科 目 名			
英米詩研究－英米詩を楽しむ			
クラス	講義区分	単位数	担 当 者
	春学期集中	4単位	岡 田 章 子

【講義概要・学習目標】

英詩には600年余の歴史があり、その長い伝統の間に人々の喜びや悲しみの感情を歌い上げてきた。英詩とはとくくなじみにくいとを感じる学生もいるが、易しいものからよみすみ、慣れてゆくと、その深い味わいを楽しめるようになる。本講義では英詩を読むのに必要な知識を学びながら英米の詩を楽しむようにすることが目標である。

【講義計画】

1. T. Wyatt: The Lover's Appeal
2. W. Shakespeare: Spring
3. W. Shakespeare: Dirge of Love
4. W. Shakespeare: Carpe Diem
5. W. Shakespeare: A Sea Dirge
6. T. Campion: Cherry-Ripe
B. Jonson: Hymn to Diana
7. J. Webster: A Land Dirge
8. R. Herrick: Counsel to Girls
9. W. Blake: The Sick Rose
W. Blake: The Tyger
10. R. Burns: The Bank O' Doon
11. W. Wordsworth: Written in Early Spring
W. Wordsworth: There was a Boy
W. Wordsworth: The Reaper
12. W. Scott: Jock of Hazeldean
G. Byron: In Venice
C. Rossetti: Up-Hill
13. Sonnet
14. Sonnet

【成績評価の方法】

試験、平常点

【教科書】

中西信太郎 A Second Book of English Verse 英宝社